

令和3年度

滋賀県立図書館事業概要



令和3年8月

目 次

I	沿 革	1
II	組織機構	4
1	機構と事務分掌	4
2	職 員 数（令和3年4月1日現在）	4
3	滋賀県立図書館協議会（第4期：令和2年9月1日～令和4年8月31日）	5
III	令和3年度主要事業と予算	6
1	主要事業	6
2	令和3年度当初予算概要	8
3	主な行事予定	9
4	市町立図書館等への協力貸出	9
IV	令和2年度事業実績	10
1	来館者サービス	10
2	蔵書冊数等	11
3	資料保存センター機能	12
4	中国湖南省図書館との交流	12
5	オンライン・データベース	13
6	行事、研修会等の開催	13
7	各機関との連携事業	17
8	刊行物	18
9	障害者サービス	19
10	市町立図書館等への協力業務	19
11	「学校図書館を活用した楽しむ読書推進」事業	22
12	「子どもの読書に関わる人々への支援」事業	23
13	「滋賀の森づくり図書整備」事業	24
14	「近江デジタル歴史街道」事業	25
V	県立図書館のコンピュータシステム	26
1	システム導入の歴史	26
2	第7期コンピュータシステムの概要	27
3	インターネットサービス	27
VI	特集 新型コロナウイルス感染症への対応	30
1	経過	30
2	統計でみる新型コロナウイルス感染症の影響	34
3	写真で見る館内の様子	35
VII	滋賀県の図書館行政（主管－県教育委員会事務局生涯学習課）	36
VIII	県内市町立図書館設置状況	37
IX	来館者アンケート調査結果	38
X	条例・基本規則・利用細則・蔵書構成方針	43

XI	統計資料	58
1	利用状況	58
2	図書資料数	63
3	全国から見た県立図書館の姿（日本図書館協会『日本の図書館』から）	65
4	県内の公共図書館のすがた 2020（令和 2 年度）	66
5	県内市町立図書館の全国比較	68
6	県内市町立図書館の経年変化	69
7	滋賀の図書館年表	70
XII	県内の公共図書館	73

I 沿 革

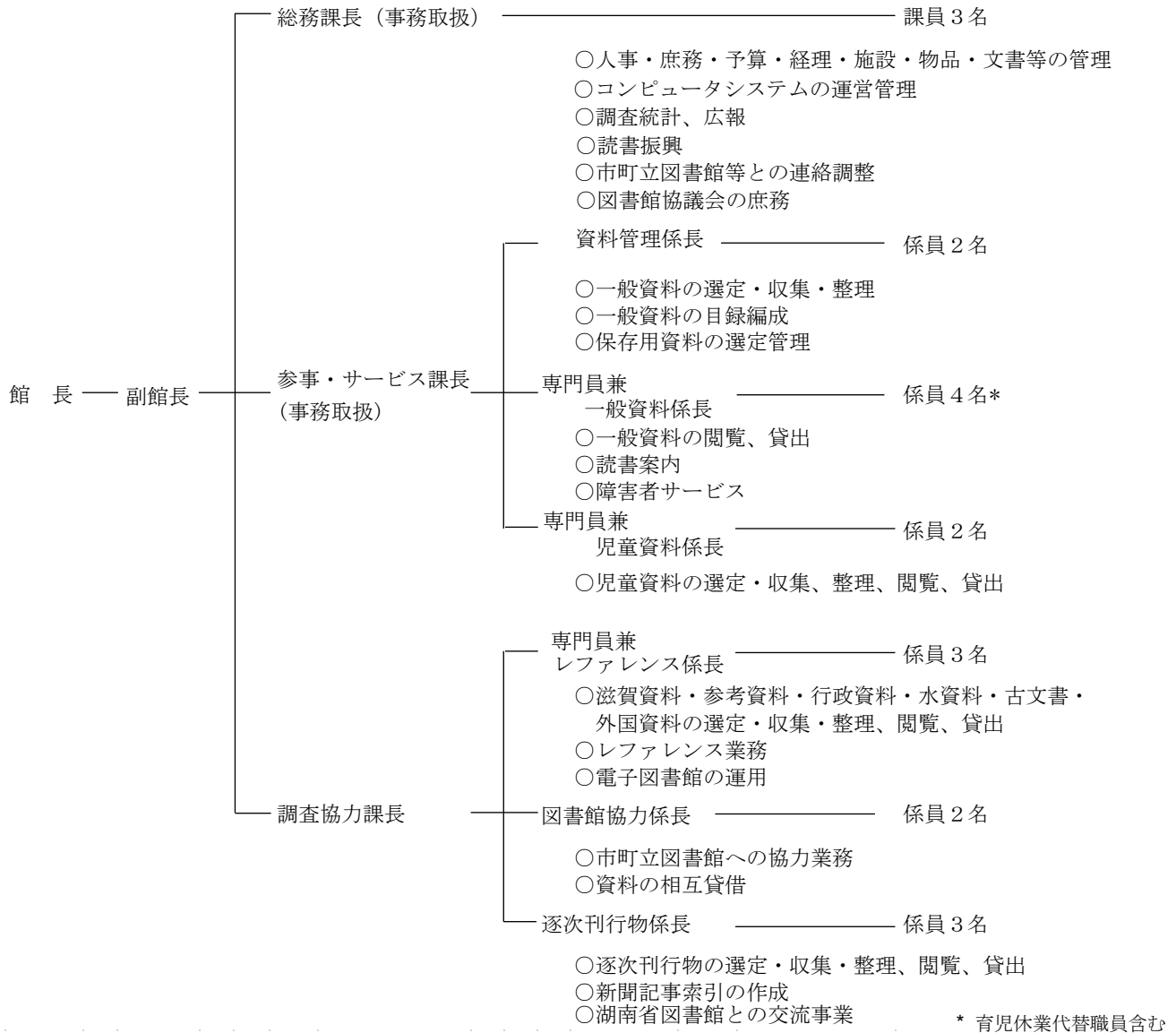
- 昭和18年（1943） 6月20日 開館（大津市神出筒井）
- 昭和22年（1947） 大津公民館に移転開館（大津市橋本町）
- 昭和29年（1954） 滋賀会館に移転開館（大津市東浦一番町）
- 昭和31年（1956） 移動図書館（BM）ほたるび号運行開始
- 昭和33年（1958） 移動図書館（BM）しらゆき号運行開始
- 昭和36年（1961） 第1回「本を読むお母さん大会」開催
- 昭和55年（1980） 3月「図書館振興に関する提言」発行（滋賀県図書館振興対策委員会）
4月現在地に移転（大津市瀬田南大萱町）7/10開館 7/11一般利用開始
- 昭和56年（1981） 協力車運行開始 BMしらゆき号廃止
県教育委員会、市町村立図書館への建設費・図書費補助開始
- 昭和57年（1982） 貸出冊数制限3冊→5冊へ 郵送貸出実施 「滋賀県関係新聞記事索引」作成開始
- 昭和58年（1983） 湖南省図書館と姉妹協定・資料交換事業開始
- 昭和59年（1984） BMほたるび号廃止
- 昭和60年（1985） コンピュータ稼働（県立レベル全国初） 市立図書館の設置率が100%に
- 昭和63年（1988） 第一次図書整備5か年計画
- 平成元年（1989） 児童図書全件購入開始 地下書庫建設工事着手
- 平成3年（1991） 地下書庫竣工 貸出冊数制限撤廃
県内市町村立図書館の人口あたり貸出冊数が全国2位に
- 平成4年（1992） 資料保存センター業務開始
- 平成5年（1993） 第二次図書整備5ヶ年計画
- 平成7年（1995） 貸出冊数制限10冊に 利用者用検索端末設置 市町村立図書館設置率50%に
- 平成10年（1998） 1階ロビーに貸出カウンター設置・ロッカー増設
- 平成11年（1999） 祝日開館実施 第85回全国図書館大会開催
- 平成13年（2001） インターネットによる書誌情報提供サービス開始

- 平成14年（2002） 利用者用インターネット端末設置
県内市町村立図書館の人口あたり貸出冊数が全国1位に
- 平成18年（2006） インターネットによる予約サービス開始 県内図書館横断検索サービス開始
デジタルアーカイブ「近江デジタル歴史街道」事業開始
- 平成19年（2007） 中国湖南省図書館職員交流研修受入
- 平成20年（2008） 火曜日閉館実施 「土曜サロン」を開始
ラオス国立大学図書館長（ラオス図書館協会副会長）研修受入
- 平成22年（2010） 市町村立図書館設置率100%に
「住民生活に光をそそぐ交付金」により地域課題対応重点資料整備等を実施
- 平成23年（2011） 県内全公立図書館の横断検索が可能に
障害者サービスの拡大（デジジー図書貸出開始）
- 平成24年（2012） 「夏の節電クールアクション2012」の一環として夏休み全日開館を実施
- 平成26年（2014） 図書館協議会を設置
- 平成27年（2015） 「学校図書館活用支援」事業を開始（平成29年まで）
国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）上乗せ交付金を受け、
「滋賀の魅力発信担い手育成支援」事業を実施
受電設備改修事業を実施
- 平成28年（2016） 図書・情報整備による「次世代のための成長産業支援」事業を実施
「図書館老朽化対策」事業（本館書庫棟エレベータ更新等）を開始
- 平成29年（2017） 「これからの滋賀県立図書館のあり方」を策定
「産業育成のための情報基盤整備」事業を実施（令和元年度まで実施）
「図書館老朽化対策」事業（2年目）（電気設備改修工事等）を実施
- 平成30年（2018） 「図書館職員専門研修」事業の拡充
（「ステップアップ研修」「専門分野実務研修」を新設）
「図書館老朽化対策」事業（3年目）（本館トイレ、大屋根および外壁改修工事）を実施
「これからの滋賀県立図書館のあり方 行動計画」を策定

- 令和元年（2019） 「楽しむ読書応援」事業を実施
「子どもの読書に関わる人々への支援」事業を実施（令和2年、令和3年度も実施）
- 令和2年（2020） 「学校図書館を活用した楽しむ読書推進」事業を実施（令和3年度も実施）
「滋賀の森づくり図書整備」事業を実施（令和3年度も実施）
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため臨時休館（4月18日～5月19日）
- 令和3年（2021） 「子どもに向けた多文化サービス推進」事業を実施
「読書バリアフリーのための資料整備」事業を実施

II 組織機構

1 機構と事務分掌



2 職員数（令和3年4月1日現在）

館長	副館長	参事	課長	専門員	係長	主任主査	主査	主任主事	司書*	計
1(0)	1(0)	1(1)	1(1)	3(3)	3(3)	3(3)	4(3)	1(0)	11(11)	29(25)

（うち司書有資格者25名、*育児休業代替職員1名含む）

会計年度任用職員：2名

会計年度任用職員（近江デジタル歴史街道事業緊急雇用）：2名

3 滋賀県立図書館協議会（第4期：令和2年9月1日～令和4年8月31日）

委員（分野順）

分 野	氏 名	所 属
学校教育	のりやま ゆきこ 法山 由紀子	滋賀県学校図書館協議会会長 湖南市立石部小学校校長
	とくおか じゅんこ 徳岡 純子	滋賀県立玉川高等学校 学校司書
社会教育	かんべ じゅんいち 神部 純一	滋賀大学教育学部教授
	うつのみや きょうこ 宇都宮 香子	滋賀県公共図書館協議会副会長 野洲図書館長
家庭教育	たかざわ しずか 高澤 静香	滋賀県子ども文庫連絡会
	にしまえ ともこ 西前 智子	「言葉を大切にするまちづくり推進協議会」会長
学識経験者	やまもと あきかず 山本 昭和	椋山女学園大学文化情報学部教授
	たにぐち いくみ 谷口 郁美	滋賀県社会福祉協議会事務局長
公 募	こうの もとつぐ 河野 基亜	利用者
	むらうち かずお 村内 一夫	利用者

（令和3年4月1日現在）

Ⅲ 令和3年度主要事業と予算

1 主要事業

(1) 図書資料の収集・整備

滋賀県立図書館蔵書構成方針に基づき、図書資料の収集整備を図り蔵書・資料を充実する。

県立図書館の役割を踏まえ、滋賀県に関する資料、琵琶湖をはじめとする水関係資料、専門書や学術書を重視した収集を行う。

(2) 県内市町立図書館等への支援

県立図書館の基本的任務は、直接貸出しとともに市町立図書館等を通じての県民への資料提供にある。このため、市町立図書館等に対して次の事業を行う。

- ① 毎週1回各図書館への協力車の運行とチーム制による定期的な職員の巡回
- ② 市町立図書館等で提供できない図書資料の貸出し
- ③ 市町立図書館等で答えられない参考質問への回答
- ④ 図書の一括貸出し
- ⑤ 書誌、索引の作成
- ⑥ 専門研修の実施（図書館員専門講座、ステップアップ研修、専門分野実務研修）
- ⑦ 市町立図書館の運営等に対して、専門的な立場からの助言・支援

(3) 図書館、各種機関、団体等との協力

次の県内外の各機関と協力し、県民の読書・学習要求に応える。

- ① 国内公共・大学図書館との資料相互貸借
- ② 県内大学図書館および県内調査研究機関との協力
- ③ 読書に関する県内各団体への協力・支援

(4) 来館者へのサービスの充実

来館者に対し、貸出業務、読書案内、レファレンス等の図書館サービスの向上を図る。

(5) 図書館協議会の運営

地域の実情を踏まえ、利用者および住民の要望を十分に反映した図書館の運営を図るため、図書館協議会を設置し、その事務を行う。

(6) 資料保存センター機能の充実

市町立図書館等の除籍図書のうち、県立図書館未所蔵図書で、保存の必要なものを受入・整理・保存し、利用を図っていく。

(7) 図書館利用が困難な人たちに対するサービスの充実

さまざまな障害を持つ人たちが、図書館の蔵書を十分活用できるよう機器と資料を整備し、来館時には積極的なサポートをするとともに、来館の困難な方に対して資料の郵送貸出等を行う。また、「サピエ」（視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある方々に対してさまざまな情報を提供するネットワーク）の活用により、より一層充実したサービスを提供する。

(8) インターネット・電子情報サービスの充実

県立図書館所蔵図書(約150万冊)・県内公共図書館所蔵雑誌情報(7,013タイトル(うち県立図書館所蔵分6,359))等の書誌情報、滋賀県関係新聞記事索引情報(1983年4月から現在まで)や図書館の利用案内・行事案内等の情報提供のほか、インターネットによる予約システム等の整備により利用者の利便性の向上を図る。

(9) 「近江デジタル歴史街道」事業

県立図書館が所蔵する古文書等歴史的に貴重な資料をデジタル化し、ホームページ上に公開することで、県民誰もがインターネットを通じて活用できるようにする。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として非来館型サービスの拡充のため、コンテンツの充実を図る。

(10) 「学校図書館を活用した楽しむ読書推進」事業

学校図書館を活用した楽しむ読書の推進のため、学校図書館活用支援員を配置し、市町立小中学校の自主的な学校図書館リニューアルや、リニューアル後の学校図書館活用について支援を行う。

(11) 「子どもの読書に関わる人々への支援」事業

市町立図書館・文庫・読み聞かせボランティア・学校図書館関係者等が、本を選ぶ能力を向上させ、より適切な選書が行えるよう、研究選定用図書資料を整備し、研修や図書選定の場に提供するとともに司書による助言などを行う。

(12) 「滋賀の森づくり図書整備」事業

県民の森林行政への理解と関心を高めるため、森林に関わる図書を広く整備し、館内の展示コーナーの設置や森林関連イベントへの出張展示を行う。

(13) (新) 「子どもに向けた多文化サービス推進」事業

多言語の図書を収集・整理し、外国にルーツを持つ子どもたちに母国語に触れる機会を提供し、読書に親しむ環境を整える。

(14) (新) 「読書バリアフリーのための資料整備」事業

読書バリアフリー法の施行を受け、大活字本(活字の大きな図書)などを整備し、一般的な活字の図書を読むことが困難な利用者の読書環境を整える。

2 令和3年度当初予算概要

事業名	予算額(千円)	主な事業内容(千円)
管理運営費	48,156	1 館維持管理および運営 48,156 ① 設備管理運営委託 14,696 ② コンピュータシステムリース 12,996 ③ その他館運営経費 20,218 ④ 図書館協議会 246
図書館協力事業費	12,771	1 図書館職員専門研修事業 191 2 学校図書館を活用した楽しむ読書応援事業 952 3 子どもの読書に関わる人々への支援事業 1,814 4 公共図書館協力推進事業 4,009 図書館協力車の運行 5 近江デジタル歴史街道事業(職員費) 5,805
図書資料整備事業費	62,500	1 図書資料等の収集整備 53,918 ① 新聞、雑誌、官報法令等 6,304 新聞 ・閲覧用 15紙 保存用 6紙 ・縮刷版 1紙 ・水関係新聞 2紙 雑誌 421誌 官報、法令追録等 ② 外国関係 1,885 外国雑誌 45誌 外国図書資料・外国新聞 ③ 図書資料 45,729 一般図書 復刻版・学術報告書 児童図書、児童図書全冊購入 滋賀資料・水資料 古文書・資料集 2 滋賀の森づくり図書整備事業 800 3 (新)子どもに向けた多文化サービス推進事業 2,502 4 (新)読書バリアフリーのための資料整備事業 996 大活字本 朗読CD LLブック 5 電算処理運営 880 新刊書誌データ作成 6 資料保存センター機能 1,347 永年保存対策 新聞マイクロフィルム購入 修理製本消耗品購入 7 電子情報サービス 2,057 オンラインデータベース年間利用料 サピエ図書館利用料
計	123,427	

3 主な行事予定

(1) 講座・研修

図書館員専門講座（前期）	5月27日～28日
図書館員専門講座（後期）	12月
図書館員専門講座（館長研修）	未定
ステップアップ研修	2月
専門分野実務研修	10月

(2) 展示

「子ども読書の日」記念	
「本がいっぱい楽しさいっぱい」展	4月16日～5月20日
「びわ湖の日」展	7月～8月（予定）
同和問題啓発資料展	9月（予定）
人権啓発資料展	12月（予定）
がん情報資料展	2月（予定）
一般資料室テーマ展示	3週間ごとに入れ替え
児童室テーマ展示	3週間ごとに入れ替え
参考資料室テーマ展示	滋賀資料等のテーマ展示：1か月ごとに入れ替え 近江デジタル歴史街道：4か月ごとに入れ替え

(3) その他

土曜サロン	年3回（予定）
おはなし会（児童室）	毎月第3金曜日 11時（原則）
特別整理期間	10月4日～12日
子どもの本まつり	8月、12月

4 市町立図書館等への協力貸出

- オンライン検索、電話、FAX、協力車巡回時にリクエストを受け付けた資料を協力車により届ける。
- 協力車は、民間車（運転手付）を借り上げ、週3便の運行により県内図書館拠点館を毎週1回巡回する。
- 借上げ車とは別に、拠点館を2か月に1回、各コース担当職員が公用車で巡回を行い、情報・意見交換を行う。複数館をもつ自治体の拠点館以外の館には、年2回巡回する。
- 協力車巡回先（拠点館・計20館）
 - ① 大津市（大津）、近江八幡市（近江八幡）、竜王町、日野町、甲賀市（物流：甲賀 司書巡回：甲南）、湖南市（甲西）
 - ② 彦根市、豊郷町、東近江市（八日市）、野洲市（野洲）、守山市、栗東市（栗東）、草津市（草津）
 - ③ 愛荘町（愛知川）、甲良町、多賀町、米原市（山東）、長浜市（長浜）、（公財）江北、高島市（物流：今津、司書巡回：安曇川）

（令和3年4月現在）

IV 令和2年度事業実績

1 来館者サービス

(1) 登録者数

新規登録者数	3,468人 (一般 2,701人、児童 767人)
実利用者数	18,444人 (一般 15,582人、児童 2,862人)
入館者数	188,061人 (会議室利用 960人を含む)

(2) 貸出冊数等

① 貸出冊数

貸出冊数 662,611冊 (一般図書 416,808冊、児童書 245,803冊)

開館日数 234日

(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため臨時休館 4月18日～5月19日)

1日平均貸出冊数 2,832冊 (1日最高 7,699冊 令和2年4月17日(金))

② リクエスト受付件数 88,436件

(予約 81,622件、購入 4,907件、借受 1,819件、複写依頼 88件)

③ 障害者サービス 郵送貸出 418件 1,420冊

④ 調査、相談件数 5,127件 (口頭 4,996件、文書 12件、メール 119件)

⑤ 複写サービス 41,406枚 (電子複写 40,444枚、マイクロフィルム 962枚)

(3) 団体貸出し

団体貸出し	40件	1,747冊
学校へのセット貸出し	9件	645冊
子ども読書支援事業の貸出し	16件	1,248冊

※令和2年度より、これまで本館業務として計上されていた県庁各課や県立学校、その他各種団体への貸出冊数を「団体貸出」に含めて計上する。

2 蔵書冊数等

(1) 蔵書数

①受入冊数および購入金額

(令和2年度末)

区 分	受 入 冊 数					平均単価
	購 入	寄 贈	保 存 (市町立図書館からの 移管)	編 入	計	
一般資料	12,423	636	1,152	0	14,211	@3,160円
滋賀資料	245	2,076	0	0	2,321	@4,346円
児 童 書	5,943	308	0	0	6,251	@1,648円
外国図書	68	52	0	0	120	@4,089円
館外用資料	0	0	22	0	22	—
計	18,679	3,072	1,174	0	22,925	購入金額計 50,393,221円

※②の事業による購入、こくみん共済COOP滋賀推進本部による児童書の寄贈95冊を含む

②事業、交付金による購入冊数および購入金額

区 分	購入冊数	購入金額
「滋賀の森づくり図書整備」事業	1,137	3,008,292円
「子どもの読書に関わる人々への支援」事業	1,243	1,799,144円

③蔵書冊数

(令和2年度末)

区 分	前年度末蔵書冊数	令和2年度受入冊数	令和2年度除籍冊数	計
一般資料	1,102,928	14,211	247	1,116,892
滋賀資料	84,892	2,321	169	87,044
児 童 書	247,926	6,251	341	253,836
外国図書	13,509	120	0	13,629
館外用資料	23,966	22	0	23,988
計	1,473,221	22,925	757	1,495,389

(2) 官報、法令追録等

167,202円

(3) 新聞、雑誌の受入および購入金額

(令和2年度末)

	購 入	寄贈・移管・他	計	購 入 金 額
新 聞	17紙	31紙	48紙	885,658円
外 国 新 聞	1紙	0紙	1紙	67,920円
雑 誌	397誌	2,625誌	3,022誌	6,969,142円
外 国 雑 誌	15誌	65誌	80誌	
計	430種	2,721種	3,151種	7,922,720円

3 資料保存センター機能

(1) 市町立図書館の除籍図書移管

- ① 市町立図書館除籍図書等からの受入 1,174冊
- ② 市町立図書館除籍雑誌からの受入 164誌

(2) 保存形態の転換

新聞マイクロフィルム所蔵状況

(令和2年度末)

新 聞 紙 名	所 蔵 期 間
京 都 新 聞	1881 (明14) . 5 ~ 2018 (平30) . 12
朝 日 新 聞 (大 阪 版 全 紙)	1879 (明12) . 1 ~ 2018 (平30) . 12
朝 日 新 聞 (滋 賀 版)	1900 (明33) . 1 ~ 2018 (平30) . 12
読 売 新 聞 (大 阪 版 全 紙)	1952 (昭27) . 11 ~ 2011 (平23) . 12
読 売 新 聞 (滋 賀 版)	1952 (昭27) . 12 ~ 2018 (平30) . 12
毎 日 新 聞 (東 京 版 全 紙)	1872 (明5) . 1 ~ 2010 (平22) . 12
毎 日 新 聞 (滋 賀 版)	1983 (昭58) . 1 ~ 2018 (平30) . 12
産 経 新 聞 (滋 賀 版)	1955 (昭30) . 1 ~ 2018 (平30) . 12
日 本 経 済 新 聞 (東 京 版 全 紙)	1980 (昭55) . 1 ~ 2009 (平21) . 12
中 日 新 聞 (滋 賀 版)	1950 (昭25) . 1 ~ 2018 (平30) . 12

4 中国湖南省図書館との交流

雑誌送付 50タイトル

雑誌受入 50タイトル

5 オンライン・データベース

朝日新聞 聞蔵Ⅱビジュアル

読売新聞 ヨミダス歴史館

中日新聞・東京新聞記事データベース

官報情報検索サービス

第一法規法情報総合データベース

日経テレコン21

ルーラル電子図書館（11月より、当館および市町立図書館で利用可能）

6 行事、研修会等の開催

(1) 講座・研修

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により図書館員専門講座（館長研修）は実施せず。また感染拡大防止対策のため一部講座は日程を短縮して実施。

① 図書館員専門講座（前期） 9月18日 参加者 41名 会場：滋賀県立図書館

開催日	内容	講師
9月18日	図書館サービスの基本 -貸出を中心に-	宇都宮 香子氏 (野洲図書館)
	滋賀の図書館	岡田 知巳 (滋賀県立図書館)
	図書館協力について 資料保存センターについて	福島 絵美・脇坂 さおり (滋賀県立図書館)
	図書館利用に障害のある方へのサービスについて	吉田 沙矢香 (滋賀県立図書館)

② 専門分野実務研修 11月27日 参加者 42名
 テーマ：「危機の中の図書館の役割」
 会場：滋賀県立図書館（Zoomによるオンライン配信を試行）

開催日	内容	講師
11月27日	図書館サービスと著作権 (オンラインサービスを中心に)	井上 奈智氏 (日本図書館協会著作権委員会 委員、国立国会図書館)
	図書館の役割をどう考えるか① ※連続講座	塩見 昇氏 (大阪教育大学 名誉教授)
	図書館の役割をどう考えるか② ※連続講座	
	感染症と向き合う	角野 文彦氏 (滋賀県健康医療福祉部)

- ③ 図書館地区別研修（近畿地区）（兼ステップアップ研修） 1月27日～29日 参加者 延べ197名
 テーマ：「すべての住民に図書館サービスを」
 会場：Zoomによるオンライン配信

開催日	内容	講師
1月27日	基調講演 激変する現代社会と図書館の基軸	山口 源治郎氏 (東京学芸大学)
	統計データ処理の基本とサービス計画	槇田 直木氏 (滋賀大学)
1月28日	読書バリアフリー法と図書館の役割	原田 敦史氏 (堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター点字図書館)
	「やさしい日本語」で図書館サービスを届ける	庵 功雄氏 (一橋大学国際教育交流センター)
1月29日	困難を抱える子どもへのサービスを考える 講義 心が豊かになる本を 困っている親子に	上村 文子氏 (滋賀県スクールソーシャルワークスーパーバイザー)
	困難を抱える子どもへのサービスを考える 実践報告 図書館利用に困難を抱える子どもへのサービス	奥村 恭代氏・伊藤 亜希子氏 (近江八幡市立図書館)
	超高齢社会の進展と図書館の高齢者サービス	呑海 沙織氏 (筑波大学)
	生涯学習の拠点としての図書館の役割について	神部 純一氏 (滋賀大学)

- ④ 図書館員専門講座（後期） 2月19日 参加者 28名
 テーマ：「資料と向き合う」
 会場：滋賀県立図書館（Zoomによるオンライン配信を併用）

開催日	内容	講師
2月19日	図書館におけるコレクション構築とその枠組み	村岡 和彦氏 (大阪芸術大学)
	デジタルコレクションの利活用	岡本 常将氏 (国立国会図書館関西館)

(2) 図書展示

【企画展示】

「びわ湖の日展—環境と観光」	6月28日～8月30日
「同和問題啓発資料展」	9月 3日～9月30日
「人権啓発資料展」	12月 3日～12月20日
「がん情報資料展」	2月4日～2月14日

【一般資料室】

○テーマ展示（各テーマ3週間）

※6月までは新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため休止

- 7月 3日 考える人のための本
- 7月23日 妖怪と鬼の文化史
- 8月14日 戦争と科学、そして学問。
- 9月 4日 あの人が食べたもの
- 9月25日 読んで味わう伝統芸能
- 10月16日 文字を読む 活字を読む
- 11月 6日 大宅壮一没後50年 日本のノンフィクションを読む
- 11月27日 ふたりはパートナー
- 1月 6日 「こころ」って何だろう
- 1月29日 おうちの中でも旅しましょ？
- 2月19日 3.11から10年 東日本大震災と福島第一原子力発電所事故
- 3月12日 プレイ・ザ・ゲーム

【児童室】

○テーマ展示（各テーマ3週間）

- 5月19日 「ほんがいったのしさいっぱい」展
- 6月12日 どきどき わくわく 冒険・探検
- 7月 3日 子どもの本で読む いろいろなお仕事
- 7月17日 夏展示 戦争・こわい話・宿題お助け本
- 9月 2日 家族っていいな
- 9月18日 うたごえあふれ、メロディーひびく～おんがくのほん～
- 10月16日 えほん・おはなし・読み物でたびする世界の国
- 10月30日 そらをみあげて
- 11月20日 クリスマス・クリスマス
- 12月25日 年越し
- 1月 6日 年明け
- 1月15日 みんなのにんきもの ねこ
- 2月 5日 いろいろな ひとの いろいろな 生き方
- 2月17日 えほんいっぱい たのしさいっぱい
- 3月 5日 よるのせかいは

【参考資料室】

○テーマ展示（各テーマ1か月）

※5～6月は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため休止

4月	湖国近江の生活文化
7月	水を大切に暮し
8月	近江津々浦々～港と船と人々の暮らし～
9月	謎の氏族 息長氏
10月	滋賀の昔話
11月	イナズマBOOKフェス!!～滋賀芸文祭～
12月	雪と氷の世界
1月	遠くて近い国ブラジル
2月	台南のこと知ってる？
3月	近江の道

○近江デジタル歴史街道「今月のデジタルアルバム帖」展示（各テーマ4か月）

4月～7月	森と湖の花祭り～エコ・ツアー in 滋賀～
8月～11月	滋賀の奇想の絵師たち
12月～3月	「麒麟」の夢舞台—ふたたび

(3) 行事

○冬休み子どもの本まつり 12月23日～12月25日

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため休止

○定例おはなし会

○書庫探検

○土曜サロン

7 各機関との連携事業

【連携展示】

「読んで味わう伝統芸能」（連携先：びわ湖ホール）	9月25日～10月15日
「自然に親しもう—文化の日・文化ゾーンフェスティバルmini関連資料展—」 （連携先：びわ湖文化公園、森林政策課、観光振興局）	10月30日～11月6日
「滋賀県芸術文化祭」関連展示（連携先：びわ湖芸術文化財団）	11月5日～11月29日
「リオ・グランデ・ド・スール州姉妹提携40周年企画展示」（連携先：国際課）	1月6日～1月31日
「台南、行きたいなん。」資料展示（連携先：商工政策課）	2月3日～2月28日
「読んで味わう音楽の世界」（連携先：びわ湖ホール）	3月12日～3月25日

【パネル展示】

企画展示「戦時下の女性」（滋賀県平和祈念館）	6月24日～7月5日
企画展示「戦時下の女性（婦人会活動を中心に）」（滋賀県平和祈念館）	8月5日～8月18日
地籍調査に関するパネル展示（県民活動生活課）	8月19日～8月31日
企画展示「守山空襲（第25回企画展示）」（滋賀県平和祈念館）	11月11日～11月23日
滋賀の国際交流展（国際課）	1月6日～1月17日
「令和2年度ごみ減量化と環境美化に関する標語・ポスター図案」入賞作品展示 （循環社会推進課）	1月20日～1月31日
「滋賀県×台南市政府 タイアップ展示」（商工政策課）	2月3日～2月23日
「県内発掘調査成果パネル展示」（埋蔵文化財センター）	2月25日～3月7日
「瀬田川洗堰完成60周年に関するパネル展示」（琵琶湖河川事務所）	3月24日～3月29日

【出張展示】

10月17日	「志村ふくみ 紬織の世界」（滋賀近美よもやま講座「月刊 学芸員」） （主催：滋賀県立近代美術館 会場：コラボしが21）
10月21日	「成菩提院の「釈迦諸尊集会図」と中国・南宋時代の仏画—滋賀県新指定文化財の紹介—」（滋賀の文化財講座「花湖さんの打出のコヅチ」）（主催：滋賀県文化スポーツ部文化財保護課、滋賀県立琵琶湖文化館 会場：コラボしが21）
11月8日	「あわうみ若鮎俳句コンクール」（主催：びわ湖芸術文化財団 会場：県立図書館）
11月23日	「滋賀県文学祭」（主催：びわ湖芸術文化財団 会場：G-NETしが）
12月10日	「神と仏の融合「本地垂迹」と仏像・神像」 （滋賀の文化財講座「花湖さんの打出のコヅチ」）（主催：滋賀県文化スポーツ部文化財保護課、滋賀県立琵琶湖文化館 会場：コラボしが21）

【実習等受入】

県立東大津高等学校図書委員図書館研修	10月29日
湖西地区県立学校初任者研修	12月3日
近江八幡市立図書館職員交流研修	12月9日～12月18日
野洲図書館職員交流研修	1月8日～1月22日
栗東市立図書館職員交流研修①	2月3日～2月17日
滋賀大学「学びのフィールドワーク」	2月10日
栗東市立図書館職員交流研修②	2月25日～3月11日

【視察受入】

なし

【見学受入】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、受入休止

【職員の派遣】

先生のための子ども読書学習講座（講師）	8月5日
幼稚園子ども園等新規採用研修（講師）	8月24日
全国図書館大会和歌山大会（オンライン大会）（事例報告）	WEB公開期間 11月20日～11月30日

8 刊行物

館報「図書館しが」	3回
ひともっ子（児童室だより）	24回(特別篇・特別総集編含む)
ナマズの知恵袋	3回

9 障害者サービス

【資料整備】

大活字本	33冊	(累計 3382冊)
録音図書 (CD)	2点	(累計 945点)
マルチメディア DAISY	4点	(累計 170点)
点字資料	9点	(累計 173点)

【利用実績】

貸出冊数…大活字本	3,015冊
録音図書 (CD)	1,851点
DAISY 図書	18点
マルチメディア DAISY	25点
点字資料	13冊
マルチメディア DAISY 再生用タブレット	3件

※以上、県内公共図書館への協力貸出を含む

郵送貸出… 418件 1,420冊 (利用者 42人)

対面朗読… 11件

※DAISY 図書…文字と音声から構成され、パソコンや専用機器等で音声を読み上げることができる録音図書の一種。

※マルチメディア DAISY…ディスレクシアなどにより活字文章の理解が困難な方向けの資料。画面上に本文と挿絵が表示され、音声での読み上げに合わせて、読んでいる部分がハイライト表示される。専用の再生機やソフトウェアが必要。

10 市町立図書館等への協力業務

(1) 実績

- ① 県内図書館への貸出 30,943冊 1館平均 619冊 (50館)
- ② 県内図書館への所蔵館紹介 565件 (県内図書館紹介 68件 県外図書館紹介 497件)
- ③ 県内図書館からの調査依頼 58件
- ④ 県外図書館への貸出 1,222冊
- ⑤ 協力車司書巡回回数 25回 (4月16日から7月末まで巡回休止)
- ⑥ データベース提供回数 510回 (11月から提供開始 ※ルーラル電子図書館ログイン回数)

(資料) 協力貸出冊数各館内訳

大津市	3,707冊	高島市	2,851冊
大津	1,806冊	マキノ	203冊
大津北	834冊	今津	1,486冊
和邇	867冊	朽木	125冊
南郷	200冊	安曇川	414冊
彦根市	1,990冊	高島	519冊
長浜市	2,015冊	新旭	104冊
長浜	1,235冊	東近江市	3,336冊
浅井	87冊	八日市	1,648冊
びわ	216冊	永源寺	89冊
虎姫	98冊	五個荘	276冊
湖北	56冊	愛東	54冊
高月	323冊	湖東	304冊
近江八幡市	1,624冊	能登川	498冊
近江八幡	1,323冊	蒲生	467冊
安土	301冊	米原市	877冊
草津市	1,333冊	山東	428冊
草津	931冊	近江	449冊
南草津	402冊	日野町	950冊
守山市	2,657冊	竜王町	847冊
栗東市	2,171冊	愛荘町	588冊
栗東	1,463冊	秦荘	103冊
栗東西	708冊	愛知川	485冊
甲賀市	1,649冊	豊郷町	270冊
水口	597冊	甲良町	269冊
土山	31冊	多賀町	195冊
甲賀	130冊	(公財)江北	771冊
甲南	520冊	県内図書館	30,943冊
信楽	371冊		
野洲市(中主を含む)	1,453冊	県外図書館	1,222冊
湖南市	1,390冊	合計	32,165冊
石部	439冊		
甲西	951冊		

(2) 協力車巡回および協力業務に関する調査

調査期間：令和2年（2020年）12月

調査対象：県内公共図書館（拠点館）、（公財）江北図書館 計20館

1. 巡回頻度について

拠点館は年6回、地域館は年2回の巡回としています。このことについて、どう思いますか。

【回答】 今のやり方が良い 14館 もっと多くしてほしい 0館
もっと少なくしてほしい 3館 その他 3館

2. 県立図書館からの資料提供の満足度について

(1) リクエスト資料（購入）

【回答】 満足であった 17館 やや満足であった 1館 どちらとも言えない 2館
あまり満足ではなかった0館 全く満足していない 0館

(2) 在架資料（予約も含む）

【回答】 満足であった 19館 やや満足であった 1館 どちらとも言えない 0館
あまり満足ではなかった 0館 全く満足していない 0館

(3) 所蔵館紹介

【回答】 満足であった 10館 やや満足であった 2館 あまり満足ではなかった 0館
全く満足していない 0館 依頼をしていない 8館

3. その他の協力業務について

(1) 協力レファレンス

県立図書館は、県内図書館からのレファレンスに的確に対応したと思いますか。

【回答】 そう思う 13館 ややそう思う 1館 どちらとも言えない 6館
あまりそう思わない 0館 全くそう思わない 0館

(2) 図書館運営に関する助言

県立図書館は、図書館運営に関する問合せに的確に対応したと思いますか。

【回答】 そう思う 10館 ややそう思う 5館 どちらとも言えない4館
あまりそう思わない 0館 全くそう思わない 0館 無回答 1館

(3) 情報提供

県立図書館は、県内外の図書館状況について必要な情報提供を十分に行ったと思いますか。

【回答】 そう思う 11館 ややそう思う 9館 どちらとも言えない 0館
あまりそう思わない 0館 全くそう思わない 0館

1 1 「学校図書館を活用した楽しむ読書推進」事業

(1) 概要

学校図書館は子どもにとって最も身近に多様な本に親しめる場所である。そこで県立図書館と県教育委員会生涯学習課は、H27～29 に実施した「学校図書館活用支援事業」の成果を生かしつつ、学校図書館を活用した子どもが楽しみながら読書ができる環境づくりを推進した。

具体的には、「学校図書館活用支援員」1名を県立図書館に配置し、本の使い方・選び方、読書活動に対する指導・助言、学校図書館の改善箇所の提案など、学校図書館の自主的なリニューアルやその後の活用について、前回事業で作成した冊子『やってみよう！学校図書館リニューアル』をベースとした幅広い支援を行った。

また、市町図書館と連携した図書の貸出による支援も、希望校に対し行った。

(2) 実績

①派遣校数 6自治体 14校 ※()内は主な支援項目、診断は全校。

- 大津市…石山小学校(蔵書更新・リニューアル)
志賀中学校(蔵書更新・リニューアル)
田上小学校(教職員向けオリエンテーション・学校図書館を活用した授業)
瀬田南小学校(蔵書更新・リニューアル)
日吉中学校(蔵書更新・選書)
- 彦根市…稲枝西小学校
高宮小学校(蔵書更新)
城西小学校(蔵書更新)
- 長浜市…湯田小学校(蔵書更新・リニューアル)
虎姫学園(リニューアル)
- 甲賀市…水口小学校(リニューアル・教職員向けオリエンテーション・研修)
油日小学校(教職員向けオリエンテーション・研修)
- 米原市…伊吹山中学校(蔵書更新・リニューアル)
- 甲良町…甲良西小学校(リニューアル)

②派遣状況 94回(各校：48回、県立図書館：46回)

③派遣校への図書の貸出による支援 4校(4回)

選書・職員研修・授業支援を希望する4校(湯田小学校、水口小学校、石山小学校、伊吹山中学校)に対し、市町図書館等と連携して、図書の貸出を4回実施。

※県内学校図書館全体では、7校(9回)。

④派遣校へのアンケート

派遣実施14校全てが、「改善された」と回答。以下実際の声の一部を紹介。

- ・棚に合わせた蔵書の数や、分類の仕方についても教えて頂き、とてもよかった。利用しやすい図書室となった。図書館の在り方にも研修をして頂き、全教師で共有することができた。
- ・図書が探しやすくなったことにより、教職員の利用に対する意識が向上した。今後活用できるディスプレイアイデアや、選書・除籍基準なども教えていただき、大変助かった。
- ・専門的な見地から、廃棄の考え方について具体的にご教示いただけたのがよかった。「知識本」と「読み物の本」との配架場所の役割分担(クラス・図書室)もご示唆いただけて良かった。この両者の大胆な移動と配置換えができたことが有意義な職員研修になったと思う。おすすめの本の展示コーナーが設置されたことにより、児童委員会活動での自主的な選書が行われるなど、児童の読書の幅が広がった。

1 2 「子どもの読書に関わる人々への支援」事業

(1) 概要

市町立図書館・文庫・読み聞かせボランティア・学校図書館関係者等が、本を選ぶ能力を向上させ、より適切な選書が行えるよう、研修選定用資料（図書）を整備し、研修や図書選定の場に提供するとともに司書による助言などを行った。

また「子どもの本まつり」を12月に開催し、子どもも含めた多くの方々に、研修選定用資料（図書）を気軽に手に取って見ていただく機会を設けた。

(2) 実績

- ① 研修選定用資料（図書）の整備 1,243 冊
令和2年度に刊行された、絵本・読み物を中心に整備
- ② 研修選定用資料（図書）の貸出し 16 件 1,248 冊
子ども読書関係機関や団体への出張展示 13 件 1,175 冊
子ども読書関係機関や団体への選定利用に対しての貸出し 3 件 73 冊
- ③ 研修選定用資料（図書）展示会の開催 30 件
子ども読書関係機関や団体が主催する研修会等への出張展示 13 件
県立図書館が主催する展示会（子どもの本まつり等） 17 件
- ④ 研修選定用資料（図書）の来館利用
児童図書研究室の利用 127 回（研修会利用 12 回含む）
児童室カウンターで絵本・読み物の内容相談・利用 16 回
- ⑤ 研修選定用資料（図書）の案内
ブックリストの編集・発信 24 回
- ⑥ 研修会への講師派遣 3 回
- ⑦ 出張展示ノウハウの提供 1 回
出張展示実施にあたり整備した段ボール製面展台について情報提供 1 回
- ⑧ 取材 1 回
子どもの本まつりについて 1 回

13 「滋賀の森づくり図書整備」事業

滋賀県では、琵琶湖の水源を育む森林の恵みを、健全な姿で未来に引き継ぐための施策に活かすことを目的に、平成17年に「琵琶湖森林づくり県民税条例」を制定した。本事業は、この「琵琶湖森林づくり県民税」を活用し、大人から子どもまでを対象とした森林に関わる図書を広く整備して、県民に森林全般についての様々な情報を提供することにより、県の森林行政への理解と関心を高め、県民協働による森林づくりを支援することを目的としている。

令和2年度は、一般図書717冊、児童書420冊あわせて1,137冊を購入して提供した。

収集にあたり、NDC分類650（林業）だけでなく、動植物、環境問題、木工業、狩猟など自然や木に親しむきっかけとなるように、幅広い分野の収集を心がけた。児童書については、県の森林環境学習事業での活用を念頭に収集を行った。

一般図書の総貸出回数は1,161回（1冊あたり平均1.6回）、児童書の総貸出回数は2,016回（1冊あたり平均4.8回）だった。

一般図書 分野別の購入冊数

1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	9 文学
2冊	25冊	43冊	105冊	77冊	377冊	83冊	5冊

児童書 分野別の購入冊数

0 総記	2 地理	3 社会	4 自然	5 技術	6 産業	7 芸術	8 ことば	9 読み物	絵本・紙芝居
1冊	7冊	24冊	242冊	20冊	53冊	22冊	6冊	9冊	36冊

また、購入した資料は、一般資料室、児童室に展示コーナーを特設し啓発を行った。

児童書については、『児童書「森を知る本」ブックリスト』を作成し、館内、県内小中学校・市町立図書館・県森林政策課など関係機関に広く配布を行った。



1 4 「近江デジタル歴史街道」事業

新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、県立図書館が所蔵する貴重資料を自宅のパソコン等から閲覧できるインターネットサービス「近江デジタル歴史街道」において、コンテンツの増加や、史料の翻刻を進め、非来館型サービスの充実を図った。

○新規登録コンテンツ数 86 コンテンツ

○翻刻のテキスト化作業 膳所藩郡方日記 全16冊

～新規登録コンテンツより～

近江国犬上郡第六区地引全図



明治初めごろの地引絵図で、「地券取調総絵図」の名称がついたものも多くあり、当時の地番、区画の様子を正確に、詳しく見ることができる。

江侍聞伝録



近江の武将に関する伝聞、伝承を集め、地域ごとにまとめた書物。

木村重要という人物によって寛文12年（1672年）に書かれたもの。

V 県立図書館のコンピュータシステム

1 システム導入の歴史

- **第1期コンピュータシステム（昭和60年4月～平成2年6月）**
都道府県立図書館で全国初のコンピュータシステムの導入
市町村図書館オンライン検索システムの導入
- **第2期コンピュータシステム（平成2年7月～平成7年5月）**
書誌データベース、検索システム業務の充実、強化
- **第3期コンピュータシステム（平成7年6月～平成13年1月）**
タッチパネル式館内利用者用検索端末機の設置（4台）
CD-ROM検索端末機の設置（2台）
- **第4期コンピュータシステム（平成13年2月～平成17年12月）**
インターネットによる蔵書、新聞記事検索システムの公開
館内利用者用検索端末機の増設（タッチパネル式 4台、キーボード式 8台）
市町村図書館オンライン検索システムの充実、強化（接続回線 10回線、回線速度10倍）
内容細目、目次、抄録情報等、書誌データベースの充実
- **利用者用インターネット端末設置（4台）（平成14年8月～）**
- **第5期コンピュータシステム（平成18年1月～平成22年12月）**
インターネットによる予約サービス開始
インターネットによる市町立図書館オンライン検索システムの導入（平成18年3月～）
デジタルアーカイブシステムの導入（近江デジタル歴史街道）
- **第6期コンピュータシステム（平成23年1月～平成27年12月）**
レファレンスデータベース作成・提供開始
メールによる情報提供サービス開始
インターネットによる貸出期限の延長受付サービス開始
- **第7期コンピュータシステム運用開始（平成28年1月～）**
統合検索システムの導入
検索システムの機能強化
利用者用インターネット端末の増設（1台）

2 第7期コンピュータシステムの概要

○ 書誌情報データベース

- ・ 図書資料
県立図書館蔵書（約150万件）
出版図書情報 昭和59年以降発行の出版物
新刊図書情報（図書の発売日前に作成される）（年間約65,000件 1日あたり約260件）
- ・ 雑誌
県立図書館所蔵情報（誌名、所蔵巻号、特集タイトル） 6,359タイトル
※市町立図書館購入雑誌の所蔵情報については平成23年1月からインターネットサービスへ移行

○ 市町立図書館とのオンライン（滋賀県図書館ポータル）

県立図書館のコンピュータに蓄積した書誌情報（未所蔵書誌含む）は、市町立図書館等からインターネットを通じて検索、リクエストができる。また、横断検索機能と連動した市町立図書館間相互貸借機能を運用し、スムーズな相互貸借を実施している。

掲示板・情報共有フォルダ（文書ファイルの共有機能）や、伝言送信機能により、県内公共図書館間での情報交換活性化・情報の蓄積とペーパーレス化を図っている。

○ 使用機器等

各種サーバ	9台	業務サーバ	HP DL360 Gen9
端末		図書館業務用端末	37台
		利用者用蔵書検索端末	21台
		タッチパネル式	11台
		キーボード式	9台
		バリアフリー式	1台
		利用者用インターネット端末	5台
		データベース端末	2台
インターネット用回線	フレッツ光ネクスト	ビジネスタイプ	

3 インターネットサービス

○ ホームページによる情報提供サービス

- ・ 利用者向け蔵書検索・予約システム（インターネット・OPAC・携帯電話）
- ・ 滋賀県関係新聞記事検索システム
- ・ 滋賀県雑誌新聞総合目録
（県立図書館購入・寄贈雑誌および県内公共図書館購入雑誌の所蔵情報 7,013タイトル）
- ・ デジタルアーカイブ（近江デジタル歴史街道）
- ・ 統合検索システム
（上記の検索システム・目録・デジタルアーカイブ・レファレンス事例を一括で検索）
- ・ 県内図書館横断検索
- ・ ホームページからのレファレンス受付
- ・ 新刊図書案内、行事案内等をメールで配信
- ・ 個人の貸出状況・予約状況の照会

インターネット検索統計

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
HP アクセス数	38,698	57,003	31,374	32,487	33,200	28,859	
資料検索件数	96,398	109,358	105,043	118,859	108,477	103,432	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2 計
	28,231	26,952	34,913	31,894	28,912	30,510	403,033
	115,898	122,158	142,359	159,711	128,137	120,278	1,430,108

(件)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
HP アクセス数	345,735	300,972	280,526	290,954	340,043	393,881	375,418	349,272	341,088
資料検索件数	458,585	483,740	485,517	420,332	491,441	1,024,962	928,457	1,122,207	1,152,073

※ホームページは、平成13年2月6日開設、平成23年1月5日、平成28年1月4日リニューアル

○ 滋賀県関係新聞記事索引

滋賀県関係の新聞記事情報が、見出語句、掲載日付、内容、人名をキーにして検索できる。昭和58年4月以降の主要日刊紙6紙の新聞記事索引。採録記事 月平均 約860件

○ デジタルアーカイブ「近江デジタル歴史街道」

県立図書館所蔵の貴重資料をデジタル化してホームページ上に公開
さらに「今月のデジタルアルバム帖」としてテーマのもとに資料を紹介

4月～7月 森と湖の花祭り～エコ・ツアーin滋賀～
8月～11月 滋賀の奇想の絵師たち
12月～3月 「麒麟」の夢舞台～ふたたび

デジタルアーカイブアクセス統計

トップページアクセス数

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2 計
1,677	2,064	1,777	2,002	1,868	1,452	1,634	1,449	1,521	2,749	2,292	1,635	22,120

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
アクセス数	19,293	19,584	21,201	19,318	19,173	12,364	23,830	22,787	22,213

「デジタルアルバム帖」アクセス数

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2 計
194	274	147	252	200	116	185	104	252	244	111	245	2,324

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
アクセス数	4,843	3,424	4,876	4,662	3,051	2,293	2,213	1,917	1,797

○ 県内図書館横断検索

県内公共図書館および関連機関を一度に検索可能。

横断検索アクセス統計

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
11,489	12,650	12,173	12,681	12,196	11,447	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2 計
11,027	10,286	10,082	12,408	12,186	11,654	140,279

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
アクセス数	95,191	113,056	119,788	138,880	155,496	155,174	188,176	206,918	201,108

横断検索の検索性件数

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
22,803	27,162	28,380	27,482	29,159	29,131	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2 計
32,240	30,611	30,941	29,320	30,068	29,026	346,323

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
検索性件数	179,471	218,330	237,568	248,673	271,955	277,270	267,303	271,672	273,019

○利用者用インターネット端末

開放端末により利用者の情報探索の便を図る。

利用者用インターネット端末利用統計（利用者数）

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため使用停止（4/18～6/18）

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2 計
利用人数	60	0	17	54	52	72	87	49	49	48	72	68	628

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
利用人数	2,914	2,900	2,987	2,668	2,494	2,264	1,763	1,434	1,360

※利用者用インターネット端末は、平成14年8月9日参考資料室に4台設置
平成28年1月4日から5台設置
令和2年6月19日から3台に使用制限

VI 特集 新型コロナウイルス感染症への対応

令和元年（2019年）12月に確認された新型コロナウイルス感染症は全世界に広がり、令和2年（2020年）3月には滋賀県内でも初の感染者が確認された。全国的な感染の広まりを受け、4月16日には全国に緊急事態宣言が発出され、図書館でも4月18日～5月19日まで臨時休館を余儀なくされた。再開館後は、県独自に策定した「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のステージに応じ、感染予防対策、図書館サービスの制限強化・緩和などを繰り返しながら運営を行ってきた。

1 経過

(1) 令和2年（2020年）3月

文部科学省より3月2日から春休みに入るまで公立小中高等学校の一斉休業が要請され、滋賀県でも多くの学校が休校となった。また、3月初旬から県内でも感染者が確認されるようになったため、図書館でも定例のおなはし会の休止や土曜サロンの延期など、行事・イベントの開催を見送った。館内では、次のような感染予防対策を開始した。

- ・手指消毒用アルコール剤の設置
- ・カウンター職員のマスク着用
- ・各資料室のカウンターや利用者用検索機の消毒
- ・換気の実施
- ・知事メッセージの掲示
- ・注意喚起の館内放送、ポスターの掲示

(2) 上半期（4月～9月）

【4月～5月】

都市部での感染急拡大を受け、4月7日に東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に緊急事態宣言が発出された。これを受けて、8日から感染予防対策の強化を行った。

- ・各資料室の椅子撤去
- ・談話室および新聞・雑誌コーナーの椅子撤去、長ソファの使用停止
- ・土・日曜日の貸出カウンターにおける対応職員の増員（端末2台での貸出対応）
- ・行列時、待機ポイントの指定
- ・館内ポスターや放送で、長時間滞在自粛の呼びかけ
- ・図書館ホームページでの広報

16日に、緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大したことにより、司書による市町立図書館への巡回業務について、同日以降休止した。（物流便については、継続）

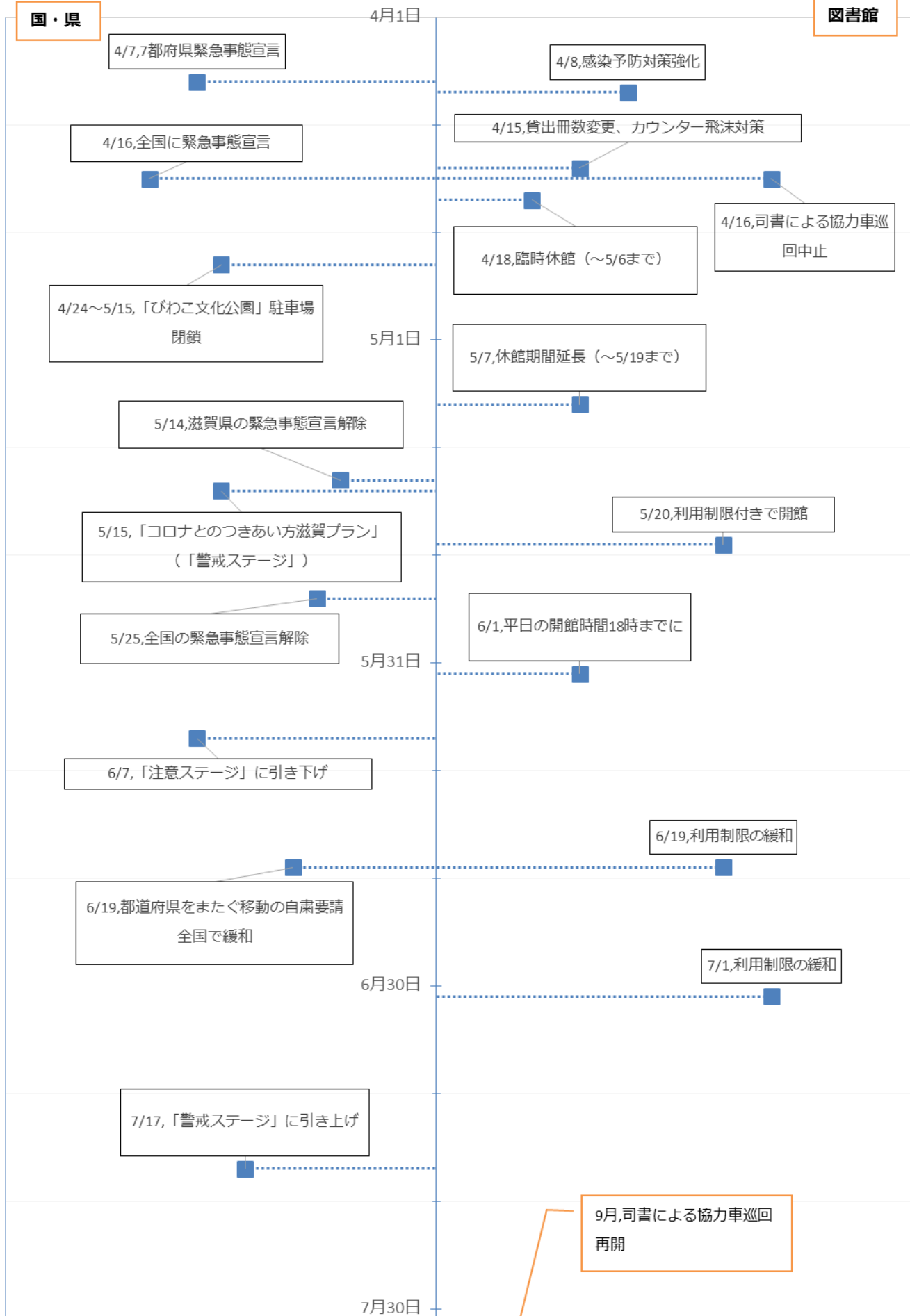
18日からは、当初10月に予定していた特別整理期間を前倒しする形で、臨時休館とした。

臨時休館直前の15～17日には、貸出冊数を20冊に変更した。あわせて、各資料室カウンターに飛沫防止対策としてビニールシートを設置した。

県立図書館の開館状況（上半期）

国・県

図書館



○臨時休館中（4月18日～5月19日）の個人利用者への対応

- ・ 予約図書の出借窓口での貸出
- ・ 電話による貸出中資料への予約、未所蔵資料へのリクエスト受付
- ・ 電話・メール・文書によるレファレンスの受付・回答

5月14日の滋賀県の緊急事態宣言解除を受け、5月20日より利用制限付きで再開した。当日は、開館から30分で300人が来館し、一時的に入館制限を実施した。

（制限の内容）

- ・ 平日の開館時間の短縮（17時まで）
- ・ マスク着用・少人数利用・短時間滞在（30分以内）の呼びかけ
- ・ 県外来館者利用自粛の呼びかけ（5月末まで）
- ・ 混雑時の入館制限
- ・ 談話室の利用休止
- ・ 利用者用検索機の使用台数の制限
- ・ インターネット閲覧用端末の利用休止
- ・ データベース用端末・コピー機・マイクロフィルムリーダーの利用時間の制限
- ・ 対面でのレファレンス休止
- ・ 貴重資料をはじめとした制限資料の閲覧休止
- ・ 土日・祝における児童室資料の貸出カウンターでの貸出
- ・ 資料への1冊ずつの返却日の押印停止
- ・ 電話での在架資料の取り置き休止
- ・ 書庫出納受付件数の制限（1回5件）
- ・ 各資料室テーマ展示の休止
- ・ 利用者用カートの使用制限

【6月～9月】

5月25日の全国の緊急事態宣言解除にともない6月1日からは、平日の開館時間を18時に戻した。7日、「コロナとのつきあい方滋賀プラン」において「注意ステージ」に引き下げられた。以後、6月19日、7月1日と段階的に制限の緩和を行った。

（6月19日～）

- ・ 一般資料室に一人掛けの椅子（約10脚）を配置
- ・ 利用者用検索機の使用台数の増設
- ・ インターネット閲覧用端末の利用再開（2台、30分以内・延長不可）

（7月1日～）

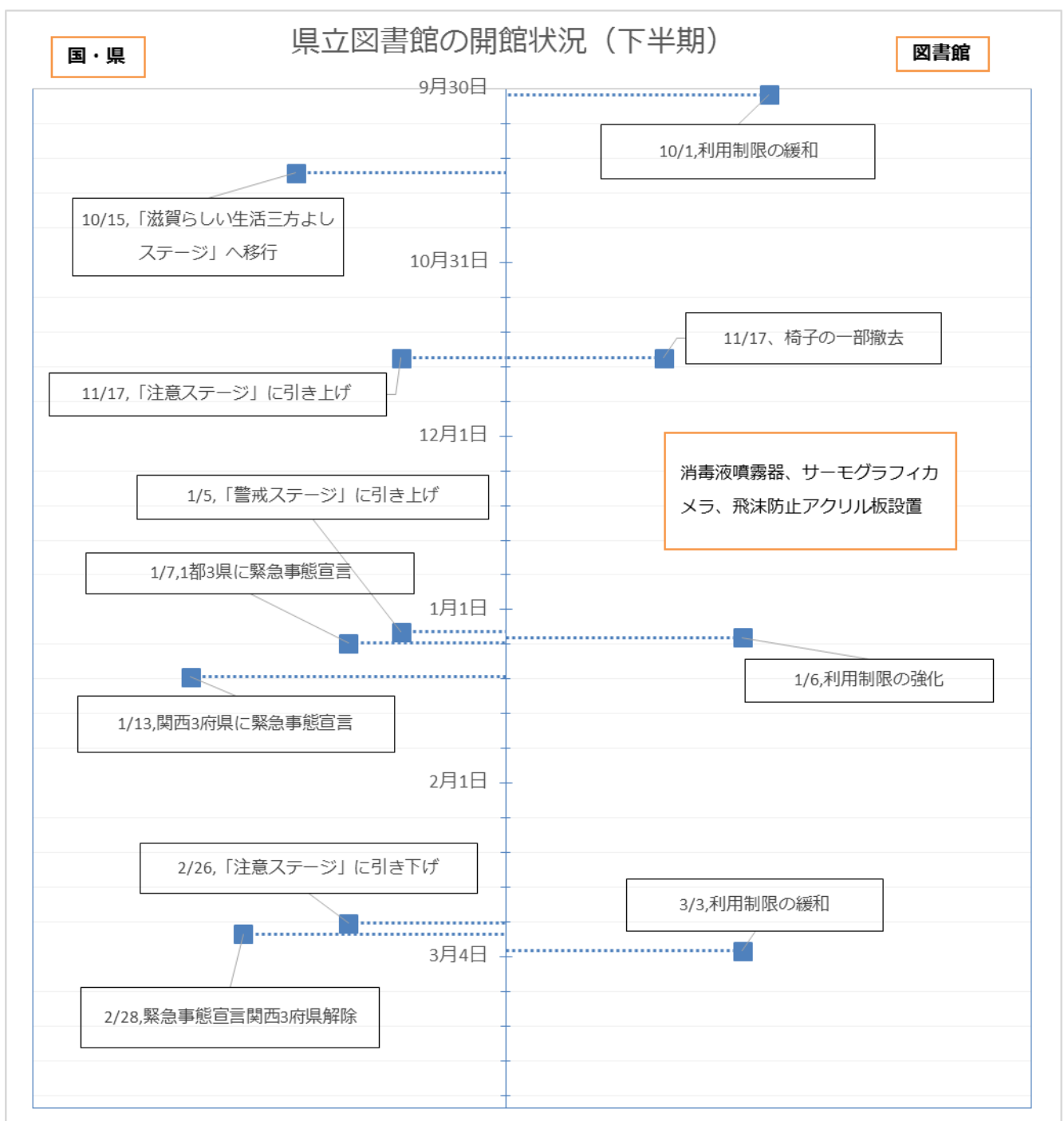
- ・ 平日の在架資料の取り置き受付再開
- ・ 参考資料室、新聞・雑誌コーナーに椅子を少数配置
- ・ 貴重資料をはじめとした制限資料の閲覧を再開
- ・ 書庫出納の受付件数を1回5件から10件に拡大
- ・ 各資料室テーマ展示の再開
- ・ 談話室を展示スペースとして開放

7月17日に、「警戒ステージ」に引き上げられたが、7月1日時点の対策を維持した。

司書による市町立図書館への巡回業務については、9月より巡回前の検温、マスク着用、聞取りの際は、十分に距離をとることなど感染予防対策を徹底することを条件に再開した。

(3) 下半期 (10月～3月)

感染状況が落ち着いてきたことから、10月1日より対面レファレンスの再開、滞在時間60分への延長、館内の椅子の増設、談話室への椅子・机の配置などの制限の緩和を行った。10月15日に「滋賀プラン」の見直しがおこなわれ、「滋賀らしい生活三方よしステージ」に移行した。11月17日に「注意ステージ」に引き上げられたため、椅子の一部撤去を行った。11月に消毒液噴霧器、利用者用端末間と閲覧机に飛沫防止アクリル板を設置。12月に正面入り口にサーモグラフィカメラを設置した。以降、「警戒ステージ」時には滞在時間30分、書庫受付件数1回5件、「注意ステージ」時には滞在時間60分、一般資料室・参考資料室の書庫受付件数1回10件と、ステージにあわせて制限の強化・緩和を行った。

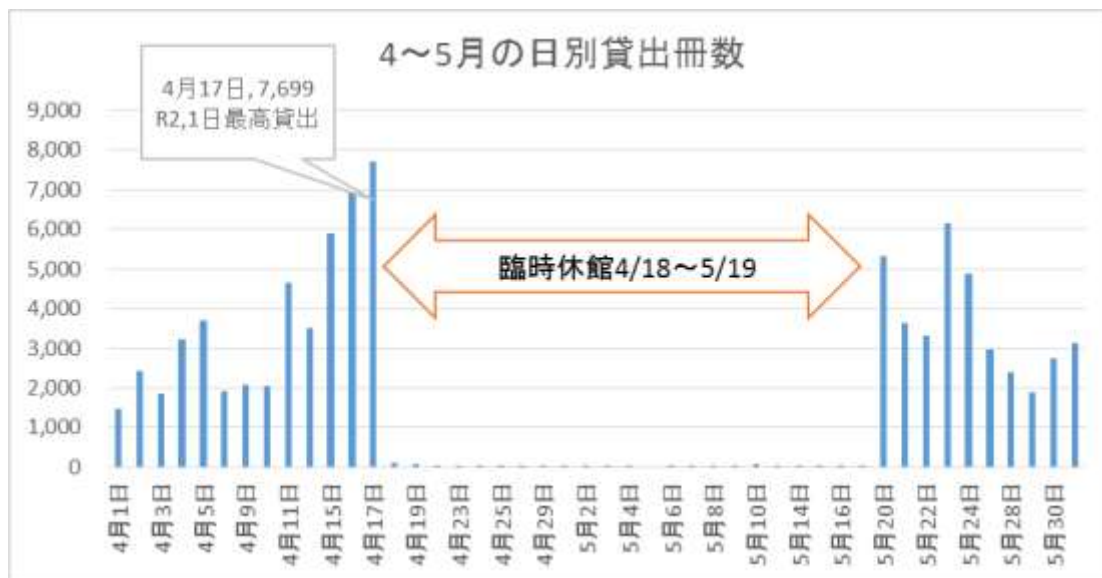


2 統計でみる新型コロナウイルス感染症の影響

(1) 臨時休館中の利用状況

- ①予約資料の貸出 103件 541冊
- ②電話・メールによるレファレンスサービス等 19件
- ③窓口対応 108件
- ④電話対応 910件

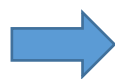
(2) 臨時休館前後の貸出状況



(2) 前年度との利用状況比較

①貸出冊数

令和元年度
713,870 冊

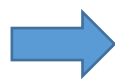


令和2年度
662,611 冊

前年比
92.8%

②実利用者数

令和元年度
21,399 人



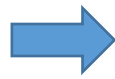
令和2年度
18,444 人

前年比
86.2%

③入館者数

※行事等参加者除く

令和元年度
213,495 人



令和2年度
187,101 人

前年比
87.6%

④県内市町立図書館への協力貸出冊数

令和元年度
31,574 冊



令和2年度
30,943 冊

前年比
98%

全体としては、減少傾向が強いが、次の項目については前年度に比べて利用の増加が見られた。

⑤調査・相談件数

全体の受付件数は前年比 80.1%。ただし、文書とメールによる受付に限ると、前年比 1.38 倍となった。



⑥図書館ホームページ

アクセス件数は、前年度の 1.18 倍であった。なかでも、5 月は前年同月の約 2 倍のアクセスがあった。



蔵書検索の件数は、前年度の 1.24 倍であった。



3 写真で見る館内の様子



入館制限中の案内



貸出カウンターの飛沫対策



再開館直後の一般資料室



参考資料室利用者用端末



参考資料室登録コーナー



玄関のサーモグラフィカメラ

VII 滋賀県の図書館行政（主管－県教育委員会事務局生涯学習課）

市町村図書館振興（提言等）

「滋賀県立図書館の基本構想に関わる調査報告」

<http://www.shiga-pref-library.jp/wp-content/libfiles/doc/policy/kousou.pdf>

第6章 市町村立図書館の振興策

（昭和50年1月 日本図書館研究会）

「図書館振興に関する提言」

<http://www.shiga-pref-library.jp/wp-content/libfiles/doc/policy/teigen.pdf>

（昭和55年3月 滋賀県図書館振興対策委員会）

「市町村立図書館の建設に向けて」

<http://www.shiga-pref-library.jp/wp-content/libfiles/doc/policy/kensetsu.pdf>

（昭和63年4月 滋賀県教育委員会）

「湖国の21世紀を創る図書館整備計画」

http://www.nionet.jp/lldivision/library/keikaku/lib_plantop.html

（昭和63年10月 滋賀県図書館振興懇談会）

「滋賀の図書館のあり方について（答申）」

http://www.nionet.jp/lldivision/shakaikyokuin/nse/sec_h190607/toushin070607.pdf

（平成19年6月 滋賀県社会教育委員会議）

「これからの滋賀の図書館のあり方（指針）」

<http://www.nionet.jp/lldivision/library/h2010shishin/h2010shishin.pdf>

（平成20年10月 滋賀県教育委員会）

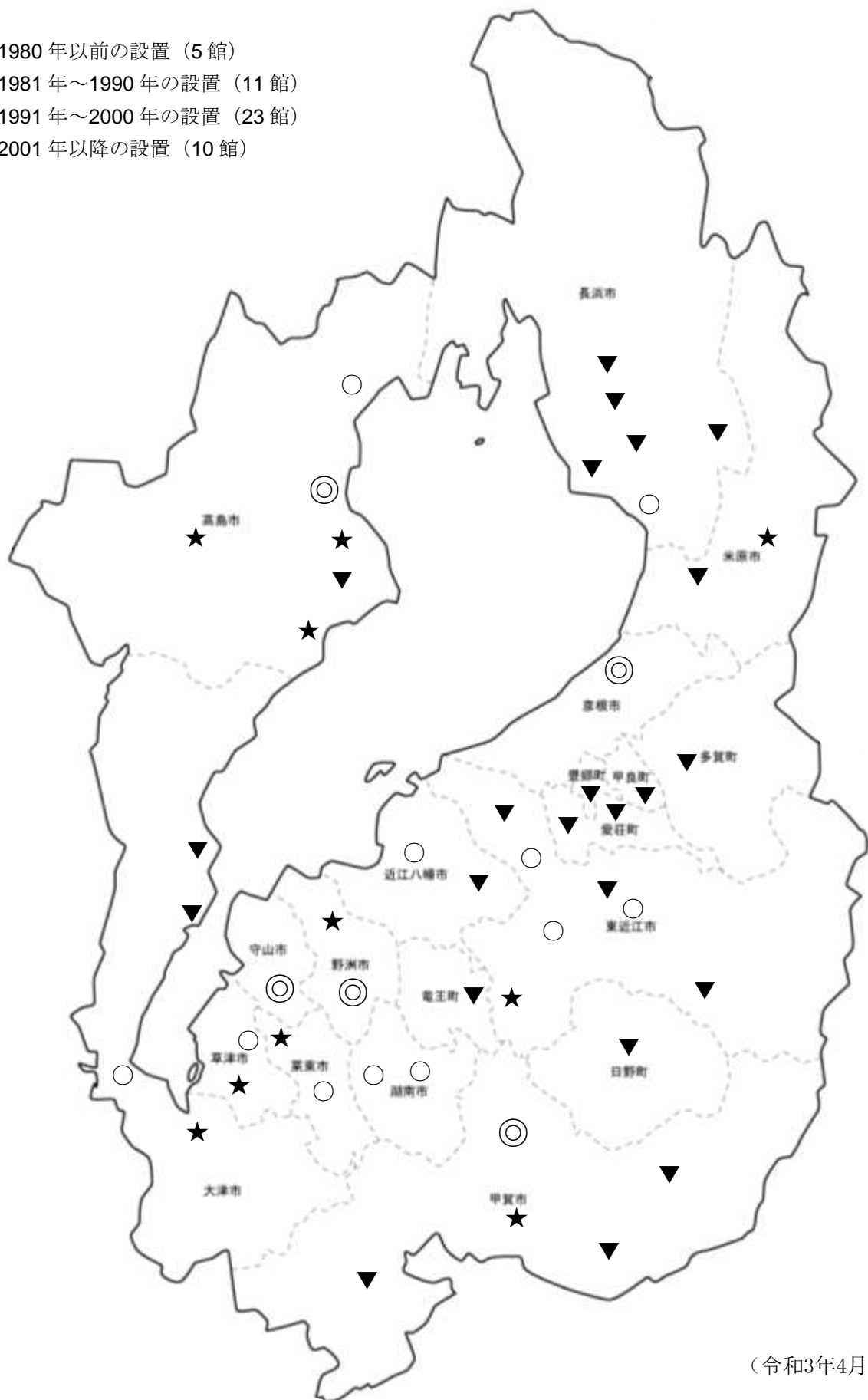
「これからの滋賀県立図書館のあり方」

http://www.nionet.jp/lldivision/library_ken/file/h30_arikata2.pdf

（平成30年3月 滋賀県教育委員会）

VIII 県内市町立図書館設置状況

- ◎1980年以前の設置（5館）
- 1981年～1990年の設置（11館）
- ▼1991年～2000年の設置（23館）
- ★2001年以降の設置（10館）



（令和3年4月1日現在）

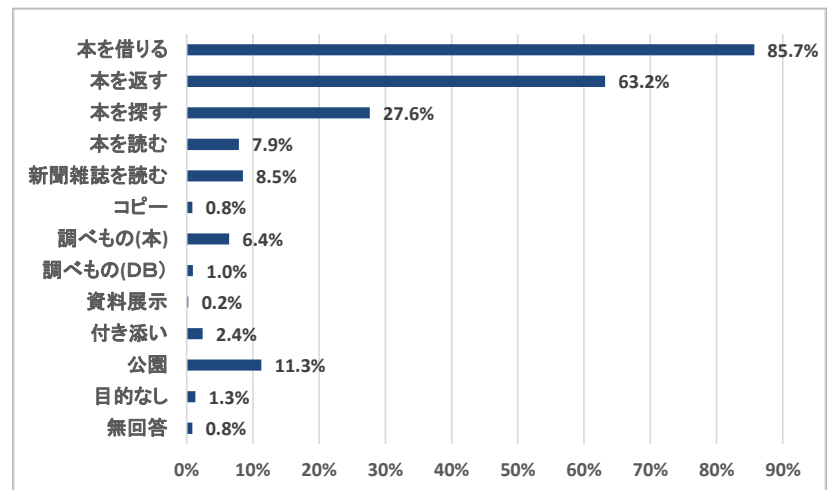
IX 来館者アンケート調査結果

2020年12月4日（金）、12月5日（土）実施

有効回答者数 825人

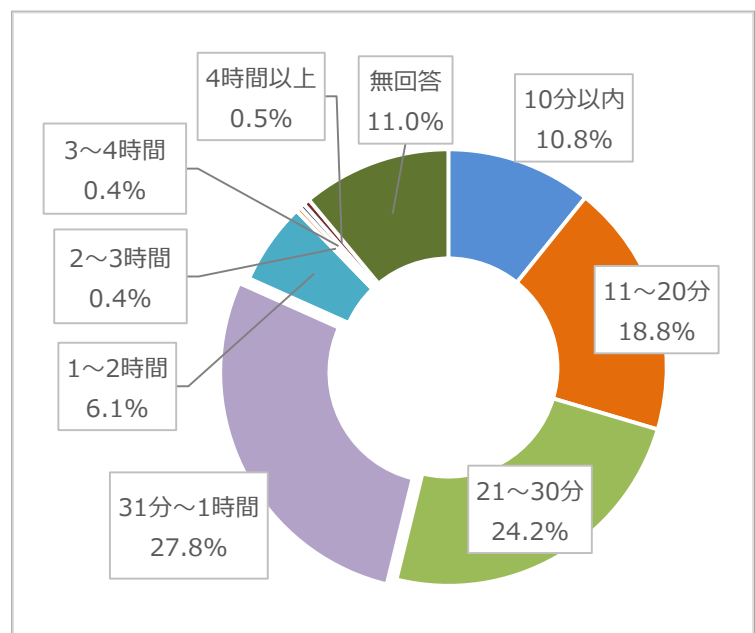
1 来館目的（※ 複数回答）

複数回答3つまで	人数
本を借りる	707
本を返す	521
本を探す	228
本を読む	65
新聞雑誌を読む	70
コピー	7
調べもの(本)	53
調べもの(DB)	8
資料展示	2
付き添い	20
公園	93
目的なし	11
無回答	7
総計	1,792



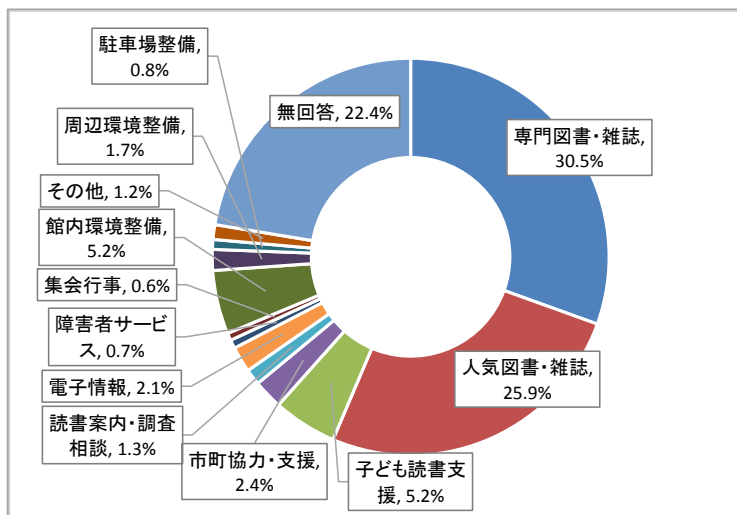
2 滞在時間

	人数	%
10分以内	89	10.8%
11～20分	155	18.8%
21～30分	200	24.2%
31分～1時間	230	27.8%
1～2時間	50	6.1%
2～3時間	3	0.4%
3～4時間	3	0.4%
4時間以上	4	0.5%
無回答	91	11.0%
総計	825	100.0%



3 県立図書館が今後最も優先して進めていくべき事柄

	人数	%
専門図書・雑誌	251	30.5%
人気図書・雑誌	214	25.9%
子ども読書支援	43	5.2%
市町協力・支援	20	2.4%
読書案内・調査相談	11	1.3%
電子情報	17	2.1%
障害者サービス	6	0.7%
集会行事	5	0.6%
館内環境整備	43	5.2%
周辺環境整備	14	1.7%
駐車場整備	7	0.8%
その他	10	1.2%
無回答	184	22.4%
総計	825	100.0%

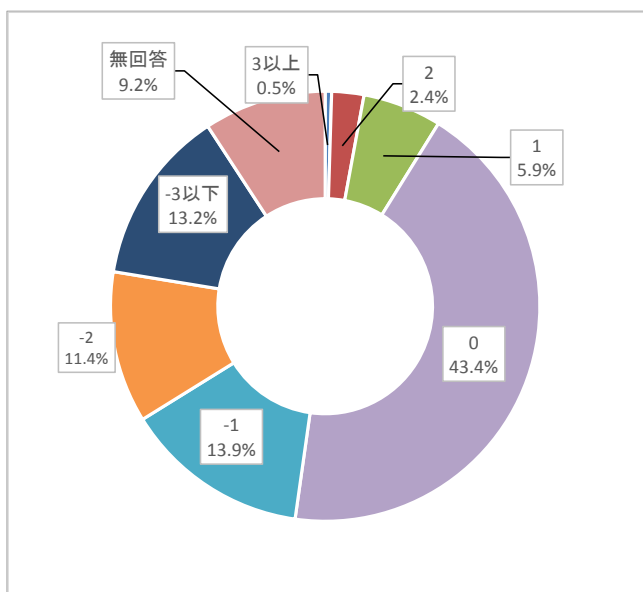


4 期待度・満足度

満足度と期待度の差を出しました。差が「0」で期待通り、正の数ならば期待以上、負の数ならば期待通りではなかったと言えます。

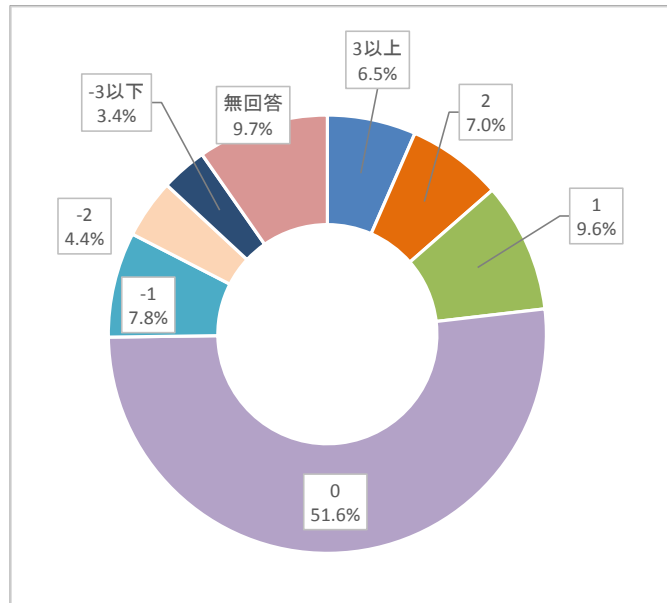
資料

期待度と満足度との差	人数
3以上	4
2	20
1	49
0	358
-1	115
-2	94
-3以下	109
無回答	76
合計	825



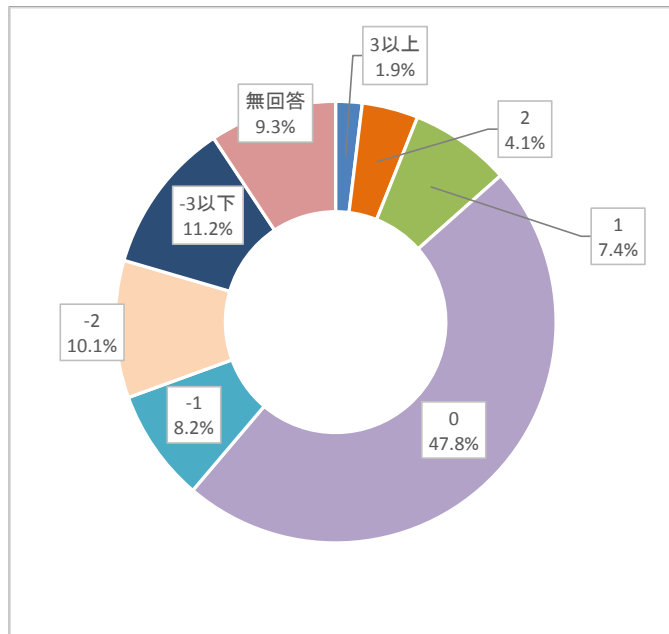
職員

期待度と満足度との差	人数
3以上	54
2	58
1	79
0	426
-1	64
-2	36
-3以下	28
無回答	80
合計	825



施設

期待度と満足度との差	人数
3以上	16
2	34
1	61
0	394
-1	68
-2	83
-3以下	92
無回答	77
合計	825

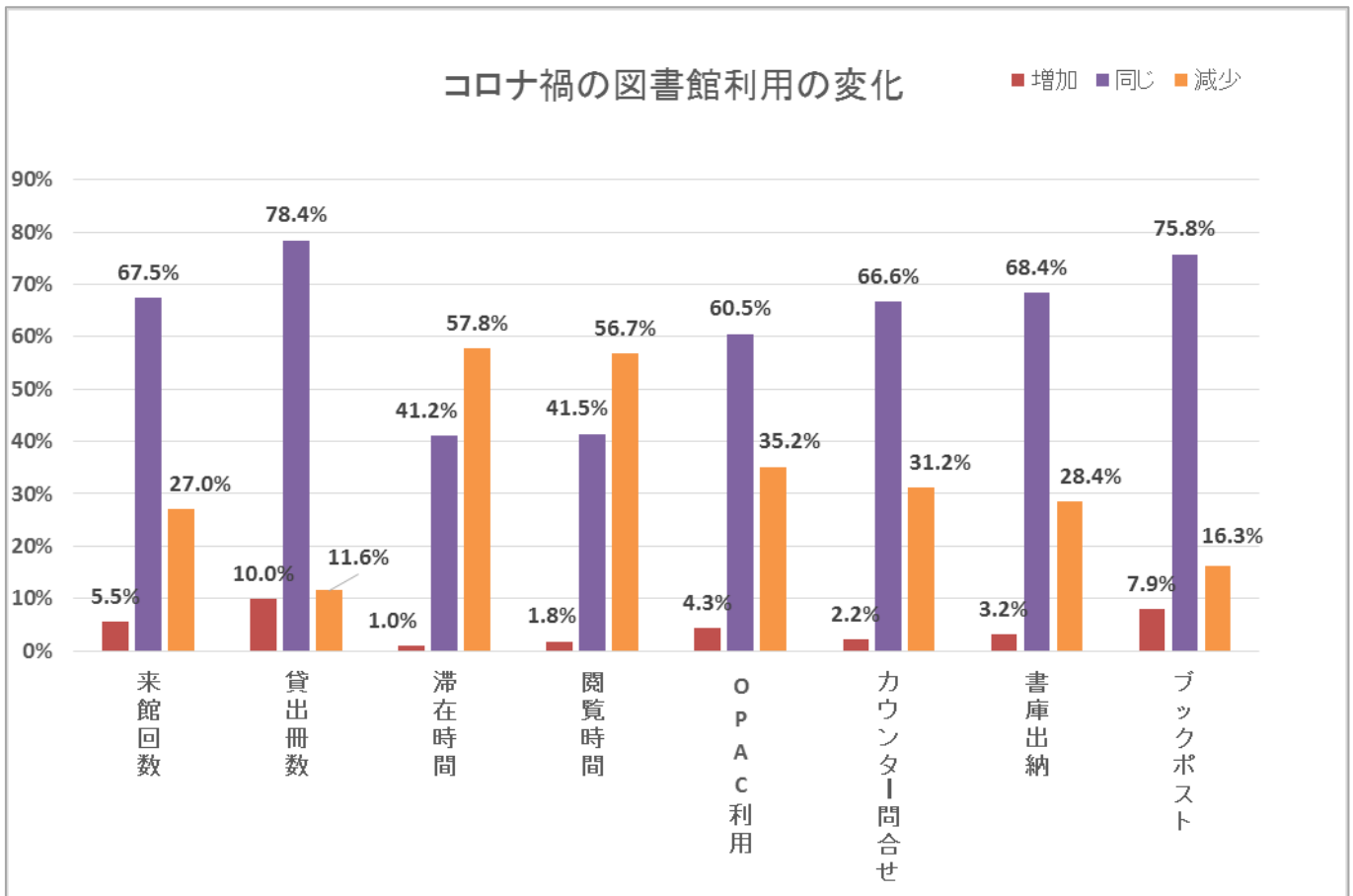


5 コロナ禍の図書館利用の変化

	来館回数	%	貸出冊数	貸出%	滞在時間	%	閲覧時間	%
増加	32	5.5%	54	10.0%	6	1.0%	9	1.8%
同じ	390	67.5%	425	78.4%	240	41.2%	209	41.5%
減少	156	27.0%	63	11.6%	337	57.8%	286	56.7%
合計	578	100%	542	100%	583	100%	504	100%

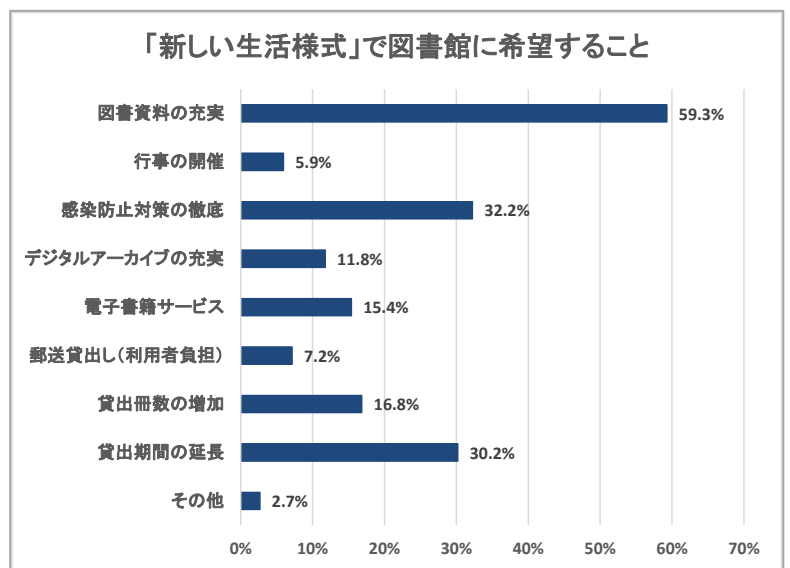
	OPAC利用	%	カウンター 問合せ	%	書庫出納	%	ブックポスト	%
増加	22	4.3%	11	2.2%	16	3.2%	36	7.9%
同じ	310	60.5%	337	66.6%	339	68.4%	344	75.8%
減少	180	35.2%	158	31.2%	141	28.4%	74	16.3%
合計	512	100%	506	100%	496	100%	454	100%

※合計は、無回答を除く

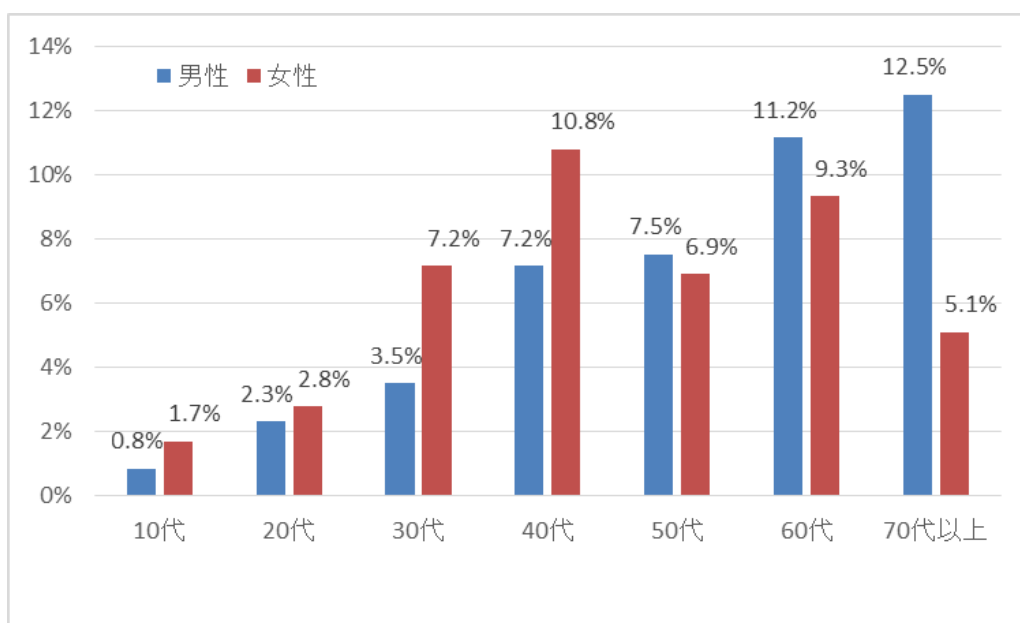


6 コロナ禍の「新しい生活様式」で、図書館に希望すること（複数回答3つまで）

	人数	%
図書資料の充実	489	59.3%
行事の開催	49	5.9%
感染防止対策の徹底	266	32.2%
デジタルアーカイブの充実	97	11.8%
電子書籍サービス	127	15.4%
郵送貸出し（利用者負担）	59	7.2%
貸出冊数の増加	139	16.8%
貸出期間の延長	249	30.2%
その他	22	2.7%
有効回答総数	825	

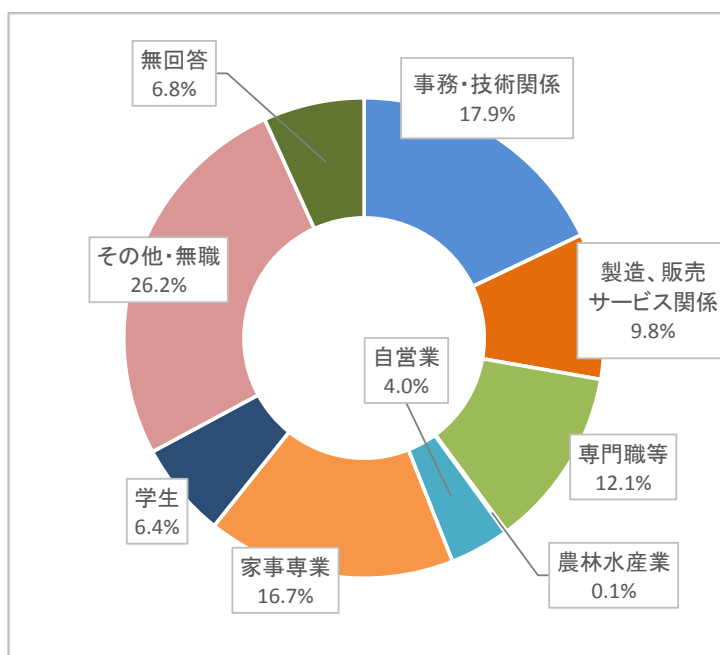


7 回答者の年齢・性別



8 回答者の職業

職業	人数	%
事務・技術関係	148	17.9%
製造、販売 サービス関係	81	9.8%
専門職等	100	12.1%
農林水産業	1	0.1%
自営業	33	4.0%
家事専業	138	16.7%
学生	53	6.4%
その他・無職	215	26.2%
無回答	56	6.8%
総計	825	100.0%



X 条例・基本規則・利用細則・蔵書構成方針

○滋賀県立図書館の設置および管理に関する条例

昭和39年3月31日 滋賀県条例第52号

改正 昭和40年10月1日条例第26号 昭和50年3月22日条例第22号

昭和55年3月28日条例第13号 平成26年3月31日条例第53号

(設置)

第1条 図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、滋賀県立図書館を大津市瀬田南大萱町に設置する。

(滋賀県立図書館協議会)

第2条 図書館法第14条第1項に基づき、図書館に滋賀県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(協議会の組織等)

第3条 協議会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから任命する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験のある者
- (5) その他教育委員会が適当と認める者

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることを妨げない。

(会長および副会長)

第4条 協議会に会長および副会長を置き、委員の互選によつて定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、または会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会長は、会議の議長となる。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(雑則)

第6条 第2条から前条までに定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

1 この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

2 滋賀県立図書館図書等館外貸出過料条例(昭和28年滋賀県条例第31号)は、廃止する。

3 この条例の施行の日前に貸し出された図書等に係る同日前における過料については、なお従前の例による。

付 則(昭和40年条例第26号)

この条例は、公布の日から施行する。

付 則(昭和50年条例第22号)

この条例は、昭和50年4月1日から施行する。

付 則(昭和55年条例第13号)

この条例の施行期日は、規則で定める。

(昭和55年規則第39号で昭和55年7月10日から施行)

付 則(平成26年条例第53号)

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

○滋賀県立図書館基本規則

昭和32年12月23日 滋賀県教育委員会規則第11号

改正 昭和34年10月16日教育委員会規則第10号 昭和39年4月1日教育委員会規則第4号
昭和40年6月14日教育委員会規則第10号 昭和42年3月31日教育委員会規則第7号
昭和55年4月1日教育委員会規則第4号 昭和57年4月1日教育委員会規則第4号
昭和59年3月31日教育委員会規則第12号 昭和61年4月1日教育委員会規則第10号
平成3年4月1日教育委員会規則第7号 平成7年3月14日教育委員会規則第7号
平成9年4月1日教育委員会規則第7号 平成11年3月8日教育委員会規則第1号
平成17年1月1日教育委員会規則第1号 平成20年3月28日教育委員会規則第2号
平成26年4月1日教育委員会規則第5号 平成28年4月1日教育委員会規則第21号

第1章 総 則

(趣 旨)

第1条 この規則は、滋賀県立図書館の設置および管理に関する条例(昭和39年滋賀県条例 第52号)第2条の規定に基づき、滋賀県立図書館(以下「図書館」という。)の管理運営の基本的事項について定めるものとする。

第2章 開館時間および休館日

(開館時間)

第2条 図書館の開館時間は、午前10時から午後6時(土曜日、日曜日および国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に定める休日(以下「休日」という。)にあつては、午後5時)までとする。

(休館日)

第3条 図書館の休館日は次のとおりとする。

- (1) 月曜日および火曜日(休日である場合を除く。)
- (2) 休日の翌日(土曜日、日曜日または休日である場合を除く。ただし、月曜日が休日である場合は、その週の水曜日を休館日とする。)
- (3) 年末年始 12月28日から1月4日まで
- (4) 特別整理日 図書館の館長(以下「館長」という。)の指定する日

(開館時間の変更等)

第4条 前2条の規定にかかわらず、館内整理その他のため、館長が必要があると認めるときは、開館時間もしくは休館日を変更し、または臨時に開館もしくは休館することができる。

第3章 図書館の利用

(入館料および使用料)

第5条 入館および図書館資料(以下「資料」という。)の利用は、すべて無料とする。ただし、特別の経費を要する調査の依頼または資料の運搬については、その経費を利用者に負担させることができる。

(利用の制限)

第6条 図書館には、館長が館内の秩序を乱すおそれがあると認める者は入館することができない。

2 館長は、図書館の秩序を維持するため、利用者に対し、必要な指示を与えることができる。

(弁償の義務)

第7条 図書館の資料または施設、設備もしくは備品に損害を与えた者は、館長の指示に従い、現品または時価相当の代金をもって弁償しなければならない。

第4章 削除

第5章 組織および職員

(課および係の設置)

第11条 図書館に次の表の左欄に掲げる課を置き、当該課にそれぞれ同表の右欄に掲げる係を置く。

総務課	
サービス課	資料管理係、一般資料係、児童資料係
調査協力課	レファレンス係、図書館協力係、逐次刊行物係

(課の分掌事務)

第12条 前条に規定する課の分掌事務は、次の表のとおりとする。

総務課	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設、設備等の管理保全に関すること。 2 職員の身分、服務その他の人事に関すること。 3 庶務および経理に関すること。 4 企画、調査統計および広報に関すること。 5 読書振興事業の実施に関すること。 6 市町立図書館等との連絡調整ならびに市町立図書館の設置および運営の相談・助言に関すること。 7 滋賀県立図書館協議会（以下「協議会」という。）に関すること。 8 その他他の課に属さない事項
サービス課	<ol style="list-style-type: none"> 1 一般資料（参考資料、滋賀資料、水資料、外国資料および逐次刊行物以外のものをいう。以下同じ。）の閲覧および貸出しに関すること。 2 読書相談および読書案内に関すること。 3 一般資料の整備および保管に関すること。 4 児童サービスに関すること。 5 障害者サービスに関すること。 6 その他館内の資料サービスに関すること。
調査協力課	<ol style="list-style-type: none"> 1 参考調査業務に関すること。 2 参考資料、滋賀資料、水資料、外国資料および逐次刊行物の閲覧および貸出しに関すること。 3 参考資料、滋賀資料、水資料、外国資料および逐次刊行物の整備および保管に関すること。 4 参考書誌の編成に関すること。 5 古文書および郷土史の調査および研究に関すること。 6 市町立図書館等との相互協力に関すること。

(職員の設置)

第13条 図書館には、館長、司書、事務職員その他の職員を置く。

(個人に関する情報の秘匿)

第14条 図書館の職員は、利用者個人に関する情報を他に漏らしてはならない。

第15条および第16条 削除

第6章 施設、設備等の管理

(施設、設備等の管理保全)

第17条 館長は、図書館の施設、設備および備品の管理保全に努め、必要な帳簿を調整して、常にその現状を把握していなければならない。

(委任)

第18条 この規則に定めるもののほか、施設および設備の管理については、別に定める。

第7章 資料の寄贈および寄託

(資料の寄贈および寄託)

第19条 図書館は、資料の寄贈および寄託を受けることができる。

- 2 寄贈または寄託を受けた資料は、その資料名、員数および寄贈または寄託した者の住所および氏名を登録し整理保管するものとする。

第8章 補 則

(協議会の庶務)

第20条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

(必要な事項の報告)

第21条 館長は、図書館の管理運営に関する重要または異例の事項について、教育長に報告しなければならない。

(その他利用に関する必要な事項)

第22条 この規則に定めるもののほか、図書館の利用に関する必要な事項は、教育長の承認を受けて館長が定める。

付 則

- 1 この規則は、公布の日から施行し、昭和32年12月16日から適用する。
- 2 滋賀県立図書館規則（昭和28年滋賀県教育委員会規則第6号）は、廃止する。
- 3 この規則の施行の際、現に第14条に掲げる職と同名の職に補せられまたは命ぜられている者で、別の辞令を発せられないものは、それぞれこの規則による同名の職に補せられ、または命ぜられたものとみなす。

付 則（昭和34年教委規則第10号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（昭和39年教委規則第4号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（昭和40年教委規則第10号）

この規則は、公布の日から施行し、昭和40年6月4日から適用する。

付 則（昭和42年教委規則第7号）

この規則は、昭和42年4月1日から施行する。

付 則（昭和55年教委規則第4号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（昭和57年教委規則第4号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（昭和59年教委規則第12号）

この規則は、昭和59年4月1日から施行する。

付 則（昭和61年教委規則第10号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（平成3年教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（平成7年教委規則第7号）

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

付 則（平成9年教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（平成11年教委規則第1号）

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

付 則（平成17年教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（平成20年教委規則第2号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

付 則（平成26年教委規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

付 則（平成28年教委規則第21号）

この規則は、公布の日から施行する。

○滋賀県立図書館利用細則

昭和57年1月1日（最終改正平成31年3月31日）

第1章 総 則

（趣 旨）

第1条 この細則は、滋賀県立図書館基本規則（昭和32年滋賀県教育委員会規則第11号。以下「規則」という。）第21条の規定に基づき、滋賀県立図書館（以下「図書館」という。）の利用について必要な事項を定めるものとする。

（利用の禁止および制限）

第2条 図書館の長（以下「館長」という。）は、他の者に迷惑となる行為をする者に対し、図書館の資料または施設の利用を禁止することができる。

2 図書館の資料は、公開を原則とする。ただし、館長は、次の各号に掲げる資料については、その利用を制限することができる。

- (1) 人権やプライバシーを侵害する恐れのある資料
- (2) 図書館が貴重書に指定している資料
- (3) 寄託された資料のうち、寄託者が利用の制限を付した非公刊の資料
- (4) 劣化が著しいため、館長が利用を制限することが適当と認める資料
- (5) その他、館長が特に利用の制限が必要と判断した資料

第2章 個人貸出し

（個人貸出し）

第3条 館長は、県内に住所を有する者または県内に通勤もしくは通学する者で、図書館の貸出登録をしたものに対し貸出券を交付する。

2 前項の貸出券の交付を受けた者は、図書館の図書資料の貸出しを受けることができる。

第4条 貸出券の交付を受けた者は、貸出券の記載事項に変更が生じたときまたは貸出券を紛失したときは、速やかにその旨館長に届け出なければならない。

2 貸出券がその交付を受けた者以外の者により使用され図書資料等に損害を生じた場合は、当該貸出券の交付を受けた者もその賠償の責を負うものとする。

（特別貸出し）

第5条 貴重資料、参考資料その他館長が指定する資料は、館長が特に必要であると認める場合に限り、貸し出すことができる。

（貸出期間）

第6条 図書資料の貸出期間は、貸出日から3週間以内とする。

2 図書資料の貸出点数は、一人10点以内とする。

3 前2項の規定にかかわらず、館長が特に必要と認める場合においては、図書資料の貸出期間および貸出点数は、館長の定めるところによる。

（貸出しの停止）

第7条 館長は、貸出しを受けた者が貸出期間内に図書資料を返却しなかったときは、その者の図書資料の貸出しを1月を超えない範囲内で期間を定めて停止することができる。

第3章 団体貸出し

（団体貸出し）

第8条 県内に事業所、事務所、施設等を有する団体（以下「団体」という。）は、団体貸出しを受けることができる。

(団体貸出しの申請)

第9条 団体貸出しを受けようとする団体は、団体貸出し利用申請書を館長に提出しなければならない。

(貸出期間および貸出点数)

第10条 団体貸出しの貸出期間および貸出点数は、当該団体の利用目的、利用人数等を考慮して館長が定める。

第4章 協力貸出し

(協力貸出し)

第11条 館長は、次の各号に掲げる施設に対し、協力車その他の方法により図書館資料の協力貸出しを行う。

- (1) 公共図書館
- (2) 大学図書館
- (3) その他館長が適当と認める施設

(協力貸出資料)

第12条 次の各号に掲げる図書館資料は、協力貸出しをすることができない。

- (1) 逐次刊行物の最新号
 - (2) 輸送が困難な資料
 - (3) 損傷のおそれのある資料
 - (4) 図書館の業務上貸出しが適当でないと館長が認める資料
- 2 館長は、前項各号に掲げる図書館資料について必要と認める場合には、当該資料の複写による協力貸出しをすることができる。

(貸出期間)

第13条 協力貸出しの貸出期間は、貸出日から6週間以内とする。

2 前項の規定にかかわらず館長が特に必要と認める場合は、貸出期間を変更することができる。

(協力貸出しの郵送料)

第14条 県内の第14条各号に掲げる施設に対し郵送による協力貸出しを行う場合においては、郵送に要する費用のうち発送に要する費用は図書館が、返送に要する費用は協力貸出しを受けた施設がそれぞれ負担する。

2 県外の第14条各号に掲げる施設に対し郵送による協力貸出しを行う場合においては、郵送に要する費用は、協力貸出しを受ける施設が負担する。

第5章 心身障害者に対する郵送貸出し

(郵送貸出し)

第15条 館長は、重度の障害のため来館による利用が困難な者に対して、図書資料を郵送によって貸し出すことができる。

2 前項のほか、視覚障害者に対しては録音資料を貸し出すことができる。

第16条 本県に居住する者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ別に定める範囲の者は、前条1項による図書資料の貸出しを受けることができる。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に基づき身体障害者手帳の交付を受けている者
- (2) 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条に基づき戦傷病者手帳の交付を受けている者
- (3) 療育手帳制度要綱（昭和48年厚生省発児第156号厚生事務次官通知）に基づき療育手帳の交付を受けている者
- (4) 介護保険法（平成9年法律第123号）第27条に基づき要介護認定を受けている者

2 本県に居住する視覚障害者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ別に定める範囲の者は、前条2項による録音資料の貸出しを受けることができる。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に基づき身体障害者手帳の交付を受けている者

(2)戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条に基づき戦傷病者手帳の交付を受けている者

（郵送貸出しの登録）

第17条 郵送貸出しを受けようとする者は、上記手帳等の写しを添えて、来館または郵便により郵送貸出登録を受けなければならない。

（送料）

第18条 郵送貸出しに要する送料は、図書館が負担する。

（郵送貸出しの貸出期間）

第19条 郵送貸出しの貸出期間は、貸出日から4週間以内とする。ただし、視覚障害を持つ者が点訳等のために必要とする場合は、貸出日から12週間以内とする。

2 郵送貸出しの貸出点数は、一人20点以内とする。

第6章 資料の複写

（資料の複写）

第20条 図書館は、利用者が図書館資料の複写を希望するとき、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条に規定する範囲内において、これを行うことができる。

2 公共図書館・大学図書館・専門図書館から借り受けたものについては、貸出館が複写可能と指定した資料に限り、これを行うことができる。

3 国立国会図書館・国立国会図書館国際子ども図書館より借り受けたものについては、貸出館が複写可能と指定した資料に限り、これを行うことができる。なお、複写作業は、職員が行うものとする。

（複写の制限）

第21条 次の各号に掲げる図書館資料は、複写することができない。

- (1) 寄贈または寄託された資料で、その寄贈または寄託契約の条件として複写の禁止を定めたもの
- (2) 図書館の設備の複写能力を超えるもの。または複写することによって図書館資料に損傷のおそれのあるもの
- (3) その他、館長が複写することが適当でないと認めるもの

（複写料金）

第22条 複写料金は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------------------|----------|
| (1) 電子式複写 | 1枚につき10円 |
| (2) マイクロフィルムからの電子式引き伸ばし | 1枚につき50円 |

第7章 施設の利用

（施設の利用）

第23条 図書館の会議室その他の施設（以下「会議室等」という。）を利用しようとする者は館長の承認を受けなければならない。

（利用承認）

第24条 館長は、会議室等の利用が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、利用を承認しない。

- (1) 風俗を害し、または秩序を乱すおそれがある場合
- (2) 営利を目的とする場合
- (3) 図書館の管理に支障がある場合

（利用の停止等）

第25条 館長は、会議室等の利用が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、その利用条件を変更し、利用を停止し、または利用の承認を取り消すことができる。

- (1) 利用者がこの細則の規定に違反した場合
- (2) 利用目的に変更があった場合
- (3) 館長が図書館運営上特に必要があると認めた場合

第8章 雑 則

(委 任)

第26条 この細則の実施に関し必要な事項は、館長が別に定める。

付 則

- 1 この細則は、昭和57年1月1日から施行する。ただし、第6章の規定は、昭和57年4月1日から施行する。
- 2 滋賀県立図書館利用細則（昭和45年3月適用）は、廃止する。

付 則

この細則は、昭和60年4月23日から施行する。

付 則

この細則は、平成元年4月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成3年4月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成7年4月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成9年4月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成13年4月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成19年12月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成26年4月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成30年4月1日から施行する。

付 則

この細則は、平成31年4月1日から施行する。

滋賀県立図書館利用細則第 16 条 1 項に基づく、図書資料の郵送貸出しを受けることができる者の範囲

区分	身体障害者手帳	戦傷病者手帳	療育手帳	介護保険 被保険者証
視覚障害	1 級もしくは 2 級	特別項症から第 2 項症まで		
両下肢・体幹・移動機能の障害	1 級もしくは 2 級	特別項症から第 2 項症まで		
心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1 級もしくは 3 級	特別項症から第 3 項症まで		
免疫・肝臓の障害	1 級から 3 級まで			
知的障害			障害の程度が A と判定された者	
要介護認定				要介護 5

同第 16 条 2 項に基づく、録音資料の郵送貸出しを受けることができる者の範囲

区分	身体障害者手帳	戦傷病者手帳
視覚障害	1 級から 3 級まで	特別項症から第 3 項症まで

○滋賀県立図書館蔵書構成方針

滋賀県立図書館の運営方針

滋賀県立図書館の役割は、滋賀県民のあらゆる資料要求に応えることである。

これは、県立図書館を利用することによって実現されるとともに、県内の市町立図書館を利用する県民に対しても、市町立図書館を通じて実現されなければならない。県内のどこに住んでいても、誰もが必要とする資料・情報を図書館から確実に入手できるようにすることが、県立図書館の最も大切な役割である。

このためには、県内の市町立図書館の資料提供を支えることができる幅広い蔵書構成が不可欠である。

蔵書の構成にあたっては、「図書館法」に示された公立図書館の役割および「図書館の自由に関する宣言」を踏まえて、多様な、対立する意見のある問題についてはそれぞれの観点にたつ資料を幅広く収集すること、著者の思想的・宗教的・党派的立場等によってその著作を排除しないことに特に留意する。

蔵書は、購入資料を中心に寄贈資料の受け入れとあわせて、市町立図書館の除籍資料についても必要なものを県立図書館の蔵書として受け入れることで、その構成の充実を目指すものとする。

1 資料別蔵書構成基本方針

1.1 図書

各分野にわたって、基本的・入門的な図書から、専門的・学術的な図書まで、密度の高い蔵書構成を目指すものとする。ただし、学習参考書、各種試験問題集および漫画については、原則として収集対象としない。

1.2 逐次刊行物

雑誌については、各分野の基本的な雑誌、学会誌を利用の状況に応じて収集する。

各分野における雑誌の選択にあたっては、県内の市町立図書館の雑誌所蔵状況にも留意する。

復刻版の雑誌については、基本的な雑誌はできる限り収集する。

外国語雑誌については、各言語・各分野の基本的な雑誌を利用の状況に応じて収集する。中国語雑誌については、湖南省図書館との交換雑誌を主として受入れる。

新聞については、地方紙・主要全国紙の他に専門紙を利用の状況に応じて収集する。

外国語新聞については、各言語の代表的な一般紙を収集する。

1.3 視聴覚資料

音声資料については、語学用および活字を読むことが困難な方のためのもを中心に収集する。

動画資料については、活字を読むことが困難な方のためのもを中心に収集する。

音楽資料と映画等の映像資料については、原則として収集の対象としない。

1.4 マイクロフィルム資料

新聞の保存については、マイクロフィルムでの保存を原則とする。このため、地元地方紙・主要全国紙のマイクロフィルムでの収集とあわせて、滋賀版のマイクロフィルムも収集するものとする。

新聞以外の資料的価値の高いマイクロフィルム資料については、利用の状況に応じて収集するものとする。

1.5 古文書

古文書・古地図・古典籍等の史料については、滋賀県全体の歴史解明や研究上での史料価値の高いものを中心に収集するものとする。

地域的な史料については、現地での保存を優先するものとし、これらの史料に関してはマイクロフィルム、写真またはデジタル化等により複製を行うものとする。

1.6 デジタル資料

文書、画像資料については、参考資料としての活用ができるかどうかを精査して、収集する。紙媒体での提供が難しい資料については、データベース等、オンライン形式による資料提供を行う。

1.7 その他の資料

活字資料以外の資料については、資料的価値や利用の状況を考慮して必要な資料を収集するものとする。

2 主題別蔵書構成方針

2.1 一般資料（分類別）

0類 総記

入門書から学術書まで、できる限り網羅的な収集を行うものとする。

情報科学（007）については、内容の改訂頻度が高いこと、類書が多いことなどから、利用の状況も考慮し、基本図書を中心に収集する。

雑著（049）については、内容の独自性などから、利用の状況も考慮し、保存価値の高いものを収集する。

1類 哲学

入門書については、類書の有無と利用の状況を考慮して収集する。

一般書および学術的・専門的な内容のものについては、できる限り網羅的な収集を行うものとする。

超心理学・心霊研究（147）および相法・易占（148）については、保存価値の高いと判断されるものを除き、原則として収集対象としない。

人生訓（159）については、利用の状況と保存価値を考慮して収集する。

2類 歴史

入門書から学術書まで、できる限り網羅的な収集を行うものとする。

歴史（200～280）については、内容が科学的な根拠に基づいて記述されていないと判断されるものは収集対象としない。

地理・地誌・紀行（290）のうち特に旅行ガイド的なものについては、類書の有無、内容の鮮度および造本の体裁を考慮して基本図書を中心に収集する。

3類 社会科学

入門書および一般書については、類書の有無と保存価値を考慮して収集する。

学術書・専門的な内容のものについては、できる限り網羅的な収集を行うものとする。

政治（310）法律（320）経済（330）のうち、特に時事的な要素の強いものについては、類書の有無と利用の状況を考慮して収集する。

学習指導・教科別教育（375）幼児・初等・中等教育（376）のうち、個別的な教育法・授業法などに関するものについては、基本図書に限定して収集する。

4類 自然科学

入門書から学術書まで、できる限り網羅的な収集を行うものとする。

ただし、内容が非科学的と判断されるものについては、収集対象としない。

医学（490）のうち、特定分野に限定された学術的・専門的な内容のものについては、原則として収集対象としない。また、家庭医学関係については、類書の有無と利用の状況を考慮して収集する。

5類 技術

入門書および一般書については、類書の有無と保存価値を考慮して収集する。

学術的な内容のものについては、できる限り網羅的な収集を行うものとする。
特定分野に限定された専門的・技術的な内容のものについては、利用の状況を考慮して収集する。
家政学・生活科学（590）のうち、家庭関係の実用書については、類書の有無と利用の状況を考慮して収集する。

6類 産業

入門書および一般書については、類書の有無と保存価値を考慮して収集する。
学術的な内容のものについては、できる限り網羅的な収集を行うものとする。
特定分野に限定された専門的・技術的な内容のものについては、利用の状況を考慮して収集する。

7類 芸術

入門書から学術書まで、できる限り網羅的な収集を行うものとする。
美術関係の画集のうち、1枚ものの複製画等については原則として収集対象としない。
漫画・劇画（726.1）は、原則として収集対象としない。ただし、保存価値の高いと判断されるものについては、限定して収集する。
写真集（748）については、内容を考慮し、特に興味本位と判断される内容のものについては原則として収集対象としない。
音楽（760）のうち、楽譜については基本的なものを中心に収集する。
諸芸・娯楽（790）については、類書の有無を考慮し基本図書を中心に収集する。

8類 言語

入門書および一般書については、類書の有無と保存価値を考慮して収集する。
学術的な内容のものについては、できる限り網羅的な収集を行うものとする。
音声資料については、利用の状況を考慮して収集する。

9類 文学

入門書から学術書まで、できる限り網羅的な収集を行うものとする。
日本文学（910）のうち、自費出版資料については、利用の状況と保存価値を考慮して収集する。

2.2 参考資料

参考資料については、県民の調査研究および市町立図書館からの参考調査に資するため、各分野にわたって、できる限り網羅的に収集するものとする。

2.3 水資料

琵琶湖に関する資料、湖沼や河川など陸水に関する資料、水環境の保全に関する資料を中心に、「水」に関わる資料を収集するものとする。

2.4 滋賀資料

滋賀県に関わることを主題とする資料は網羅的に収集する。原則として、滋賀資料については閲覧用と保存用の2部を収集するものとし、利用の状況に応じて複本をそろえる。

滋賀県在住者・滋賀県出身者の著作物は、主題に関わらず、できる限り収集する。
近畿地方に関する資料については、滋賀県に関わる記述の内容に応じて選択して収集する。

滋賀県と歴史的に関係の深い市町村史誌については、記述の内容に応じて選択して収集する。

2.5 行政資料（県・市町）

滋賀県発行の行政資料は全て収集する。
県内の市町の刊行物については、統計書・要覧など基本的な資料については網羅的に収集する。

2.6 児童書

子どもたちの豊かな読書環境を提供するのは公共図書館の責務である。幅広い資料に触れられるよう、児童書については、市販流通ルートで入手できる出版物を網羅的に収集する。また、利用が多い資料は、必要に応じて複本を購入する。

あわせて、市町立図書館、地域、家庭文庫運営者、読書ボランティア、学校図書館関係者、研究者等による選書・調査研究および将来に向けての資料保存のため、新刊出版点数の全点を目標に収集する。

2.7 外国語資料

各言語の基本的な古典の原書および日本語資料では対応できない分野の基本的な参考図書を選択して収集する。

英語を中心に海外のベストセラー図書を選択して収集する。県内に居住する日本語を母語としない利用者のニーズに即して、収集対象とする資料の言語にも考慮する。

児童書については、日本語に翻訳された絵本の原書を中心に、各国の優れた児童書を収集する。

3 資料選定方法

蔵書構成は、資料の利用の状況を反映したものであるとともに、将来の利用についての展望をもったものでなければならない。このため、利用者サービスにあたる図書館員全員が、資料の利用の状況と利用者の要求を的確に把握することに努め、それを蔵書構成に生かす必要がある。

3.1 選定委員会

一般資料、参考資料および逐次刊行物の調査と選定は、館内に設置する選定委員会において合議により行う。選定委員会は、館長ならびにサービス課・調査協力課の代表およびリクエスト担当で構成する。選定委員会は、原則として週1回開催する。

児童書・滋賀資料・水資料・行政資料・外国語資料の調査と選定については、選定委員会で決定した方針に基づき、各担当で行う。ただし、1万円を超える高額な資料等については、年鑑など継続購入している資料を除き選定委員会で選定するものとする。

3.2 リクエスト

利用者の役に立つ蔵書構成とするため、利用者からのリクエストに対しては、基本的に応じるものとする。ただし、蔵書構成の対象としていない資料、加除式・バインダー装・付録が主体となる資料等形態上の理由から貸出を前提とした利用に支障がある資料、CDやDVD等再生機器の利用を前提とする資料および雑誌の新規購入の要求については、原則として応じないものとする。

また、非常に高価な資料、極めて専門的な資料、県立図書館の蔵書とするには問題があると思われる資料等の要求については、選定委員会において、類書の有無、利用の見込み等により購入の可否を判断する。

市町立図書館からのリクエストについても、同様の扱いとするが、県立図書館として市町立図書館の資料提供を保障するため、利用者に対しては原則として応じない資料についても要求があれば、選定委員会において個別に購入の可否を判断する。

3.3 寄贈

寄贈される資料のうち蔵書として受け入れる資料は、蔵書構成方針を適用する。

寄贈の受入については、蔵書として所蔵していないものを対象とする。

寄贈の受入に際して、利用または保存に関して特定の条件が付されるものについては、原則として受け付けない。

逐次刊行物については、所蔵していないものは蔵書構成方針を適用し、寄贈者から今後も継続的な寄贈が確約される場合のみ、受入の対象とする。

既刊のごく限られた範囲の巻号については対象外とするが、内容が滋賀県に関係する資料であれば、受け入れる。

既に所蔵がある逐次刊行物については、欠号分のみ受け入れる。

4 資料入庫基準

開架資料のうち、発行後年数を経過したもの、利用頻度が落ちたものについては入庫処理を行う。

ただし、単に発行年、利用頻度のみを基準とするのではなく、利用者が最もよく利用する開架資料を、絶えず新鮮で魅力あるものに保ち、各分野の基本的な資料を中心に、公正で密度の高い蔵書を構成することを目的に、書架の状況を総合的に判断して入庫を行うものとする。

5 資料保存センター

5.1 図書

市町立図書館で除籍された資料のうち、県立図書館で保存することによって将来の利用が見込まれるものまたは保存価値が高いと判断されるものについては、県立図書館において選択し、県立図書館の蔵書として受け入れることとする。

また、県立図書館が所蔵せず県内相互貸借の対象となった図書については、市町立図書館で除籍された後に県立図書館で受け入れることとする。

5.2 逐次刊行物

県立図書館で所蔵していない逐次刊行物で、県内の市町立図書館においても永年保存としないものの中から、市町立図書館との協議に基づきタイトルを決定して、県立図書館へ移管する。

移管するタイトルについては、利用の状況等に基づき定期的に見直しを行うものとする。

6 資料の保存

6.1 図書

県立図書館として可能な限り多様な資料を、長期にわたり保存していく必要から、原則として永年保存とする。

6.2 逐次刊行物

原則として永年保存とする。

新聞原紙については、原則として3年間保存する。ただし、代表的な地方紙、滋賀県関係新聞、水資料関係新聞については、永年保存とする。

7 資料除籍・廃棄基準

汚損・破損等により利用に耐えなくなった資料、災害等やむを得ない事情により回収不可能となった資料、蔵書点検で不明となり、1年以上を経過した資料については、除籍を行う。

汚損・破損等により利用に耐えない、災害等やむを得ない事情により回収不可能となった逐次刊行物は廃棄する。

当該資料については、必要に応じて再購入し、提供するものとする。

XI 統計資料

1 利用状況

(1) 2020年度（令和2年度）月別貸出冊数

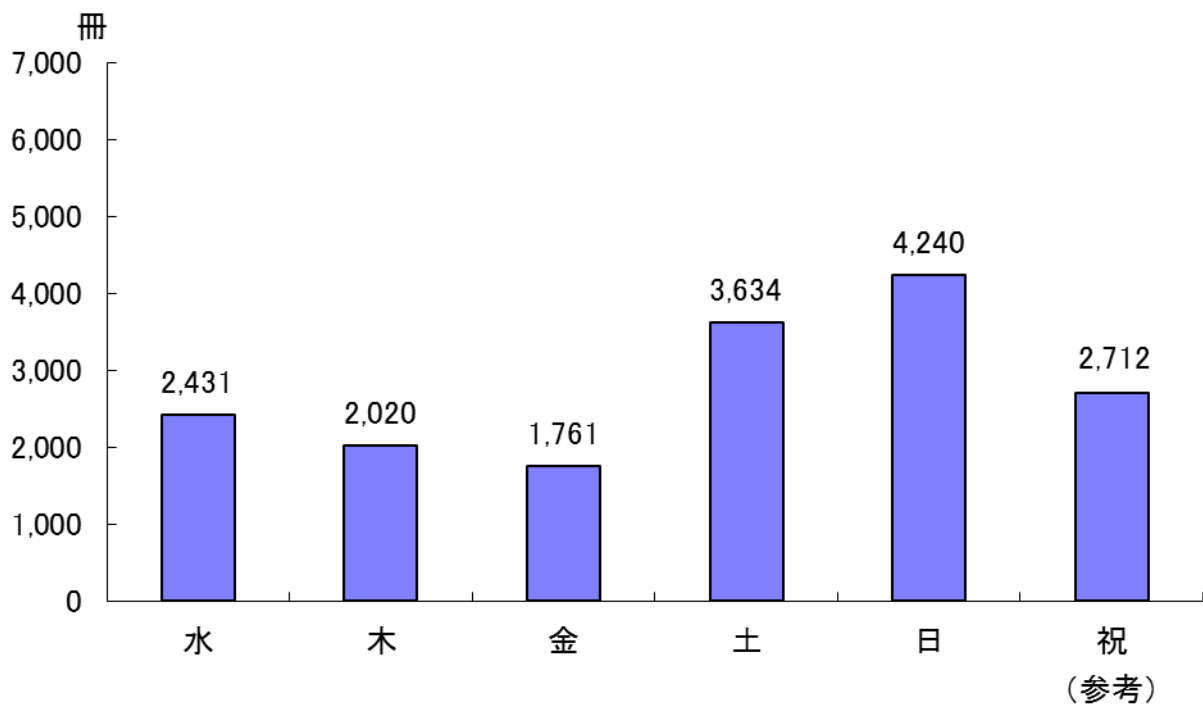
月	4	5	6	7	8	9
一般書	31,522	23,337	32,886	40,315	39,407	35,055
児童書	16,338	13,481	17,805	21,478	25,757	20,143
計	47,860	36,818	50,691	61,793	65,164	55,198

月	10	11	12	1	2	3	計
一般書	37,350	34,891	36,912	35,568	34,959	34,606	416,808
児童書	21,717	22,258	21,847	20,872	22,123	21,984	245,803
計	59,067	57,149	58,759	56,440	57,082	56,590	662,611

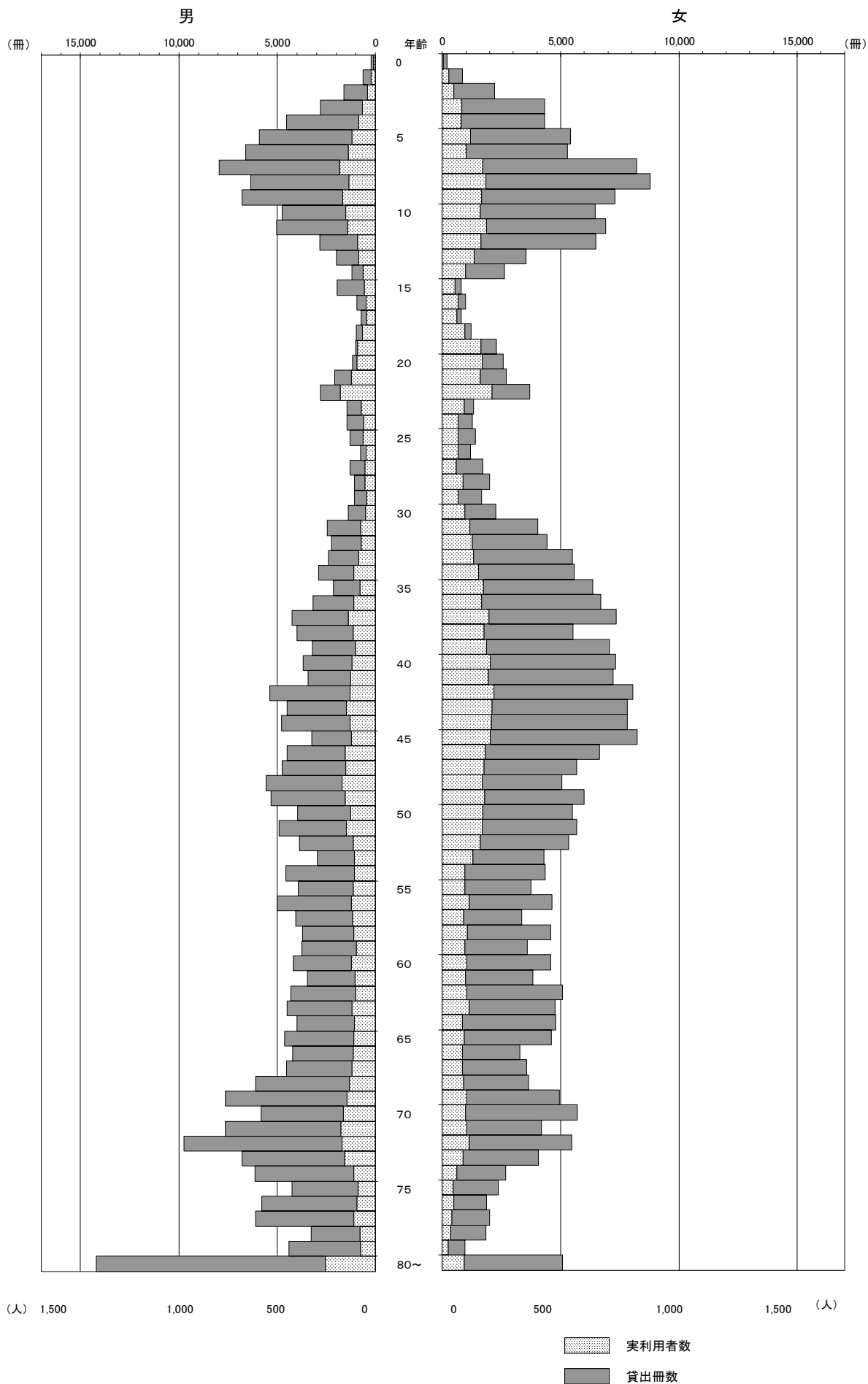
(2) 2020年度（令和2年度）曜日別平均貸出冊数

	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	祝日 (参考)	計
冊数	2,431	2,020	1,761	3,634	4,240	2,712	-
構成比 (年間)	15.8	13.4	12.0	25.3	29.5	4.0	100.0

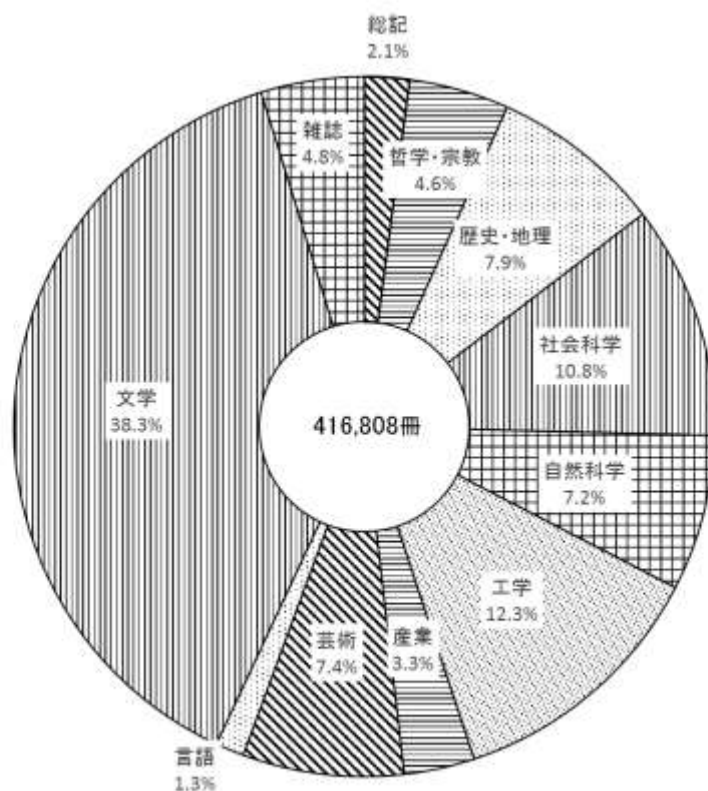
各曜日平均貸出冊数



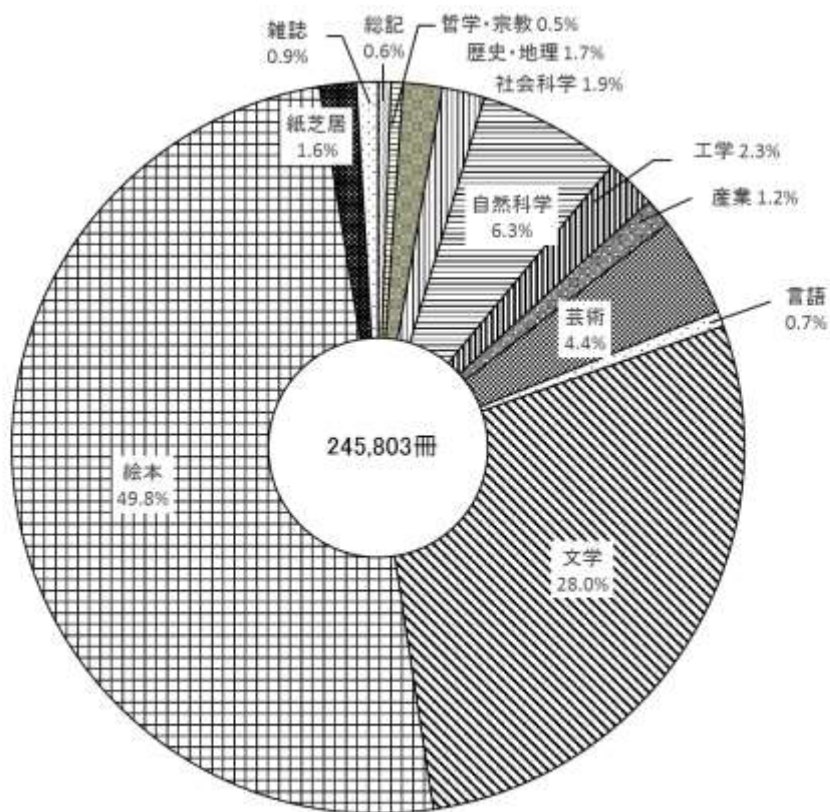
(3) 2020年度(令和2年度)男女別・年齢別貸出冊数と実利用者数



(4) 2020 年度（令和 2 年度）分類別貸出構成比（一般）

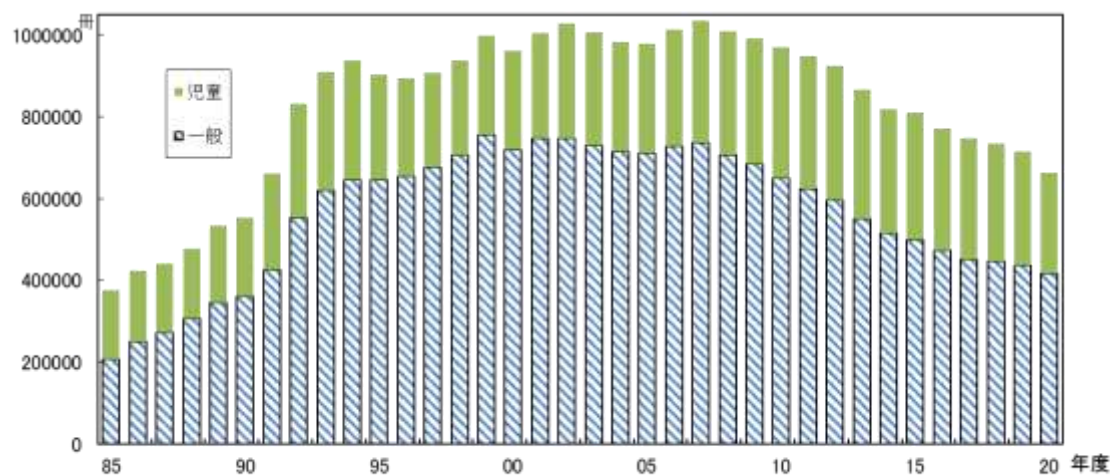


2020 年度（令和 2 年度）分類別貸出構成比（児童）



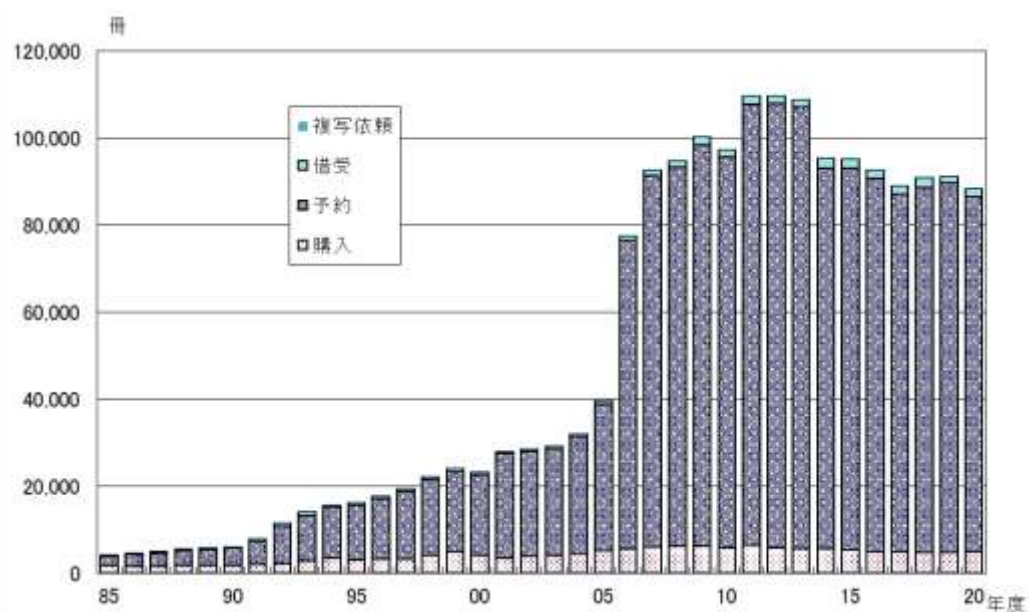
(5) 年度別貸出冊数

年 度	2011 (平成23)	2012 (平成24)	2013 (平成25)	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
一 般 書	624,715	596,249	549,930	516,715	498,815	472,798	451,861	446,743	437,173	416,808
児 童 書	324,022	327,201	315,948	301,118	310,340	297,551	294,382	288,506	276,697	245,803
計	948,737	923,450	865,878	817,833	809,155	770,349	746,243	735,249	713,870	662,611
1 日 平 均	3,780	3,525	3,464	3,271	3,276	3,081	2,985	2,941	2,844	2,832
対前年度	0.98	0.97	0.94	0.94	0.99	0.95	0.97	0.99	0.98	0.93



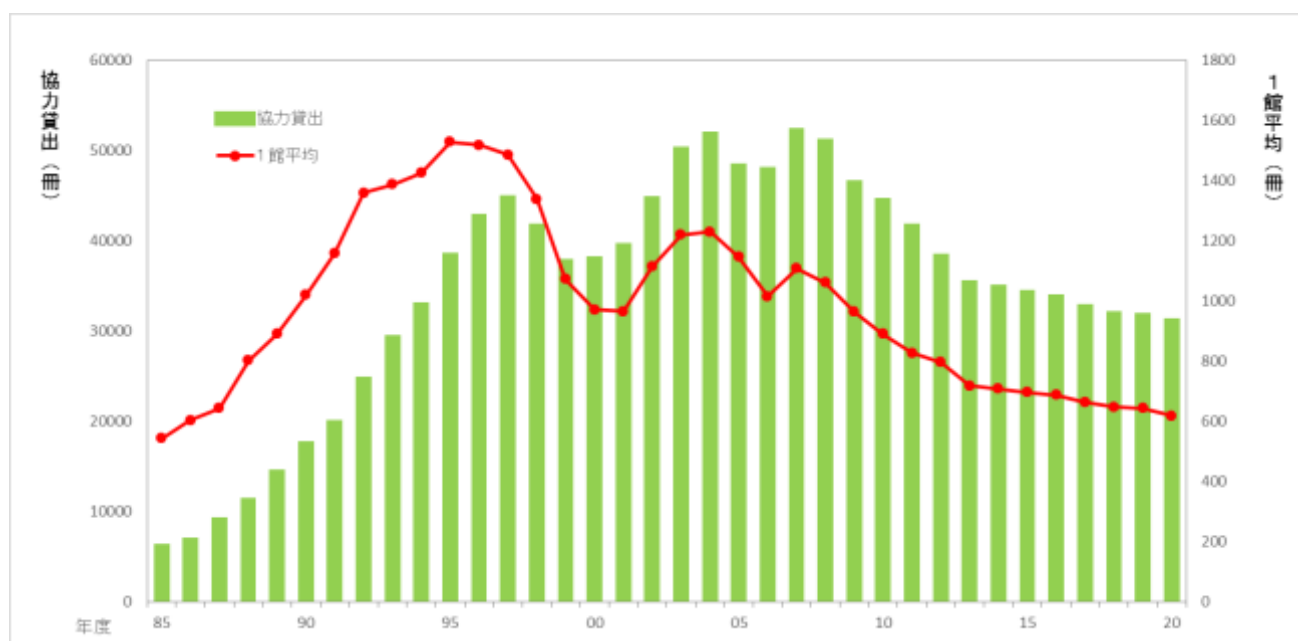
(6) 年度別リクエスト件数

年 度	2011 (平成23)	2012 (平成24)	2013 (平成25)	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
購 入	6,329	5,849	5,601	5,591	5,349	4,930	4,901	4,807	4,605	4,907
予 約	101,592	102,289	101,509	87,576	87,755	85,775	82,154	83,723	85,046	81,622
借 受	1,777	1,565	1,877	2,248	2,123	2,020	2,070	2,364	1,505	1,819
複写依頼	103	114	62	102	122	68	76	66	42	88
計	109,801	109,817	109,049	95,517	95,349	92,793	89,201	90,960	91,198	88,436



(7) 年度別協力貸出冊数

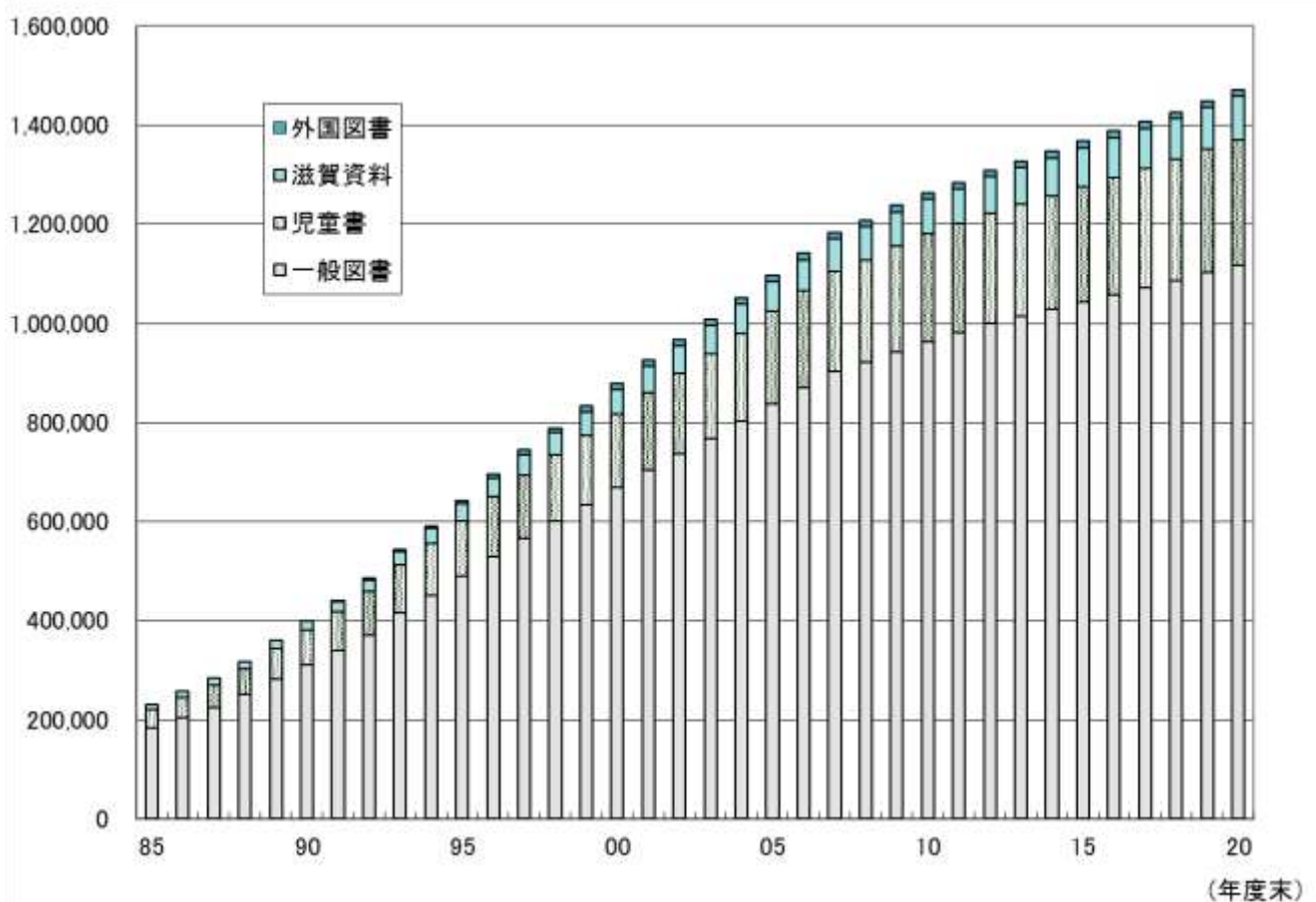
年 度	2011 (平成23)	2012 (平成24)	2013 (平成25)	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元年)	2020 (令和2年)
県内図書館	39,718	38,192	35,198	34,695	34,083	33,649	32,553	31,759	31,574	30,943
館 数	48	48	49	49	49	49	49	49	49	50
1 館 平 均	827	796	718	708	696	687	664	648	644	619
県外図書館	1,745	1,634	1,583	1,452	1,673	1,713	1,729	1,526	1,405	1,222



2 図書資料数

(1) 年度別図書資料数

年 度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
	(平成23)	(平成24)	(平成25)	(平成26)	(平成27)	(平成28)	(平成29)	(平成30)	(令和元)	(令和2)
一般図書	981,242	1,000,002	1,013,926	1,028,143	1,042,599	1,057,635	1,071,783	1,087,215	1,102,928	1,116,892
児童書	219,811	223,274	226,351	230,012	234,013	237,189	240,630	243,761	247,926	253,836
滋賀資料	70,968	72,371	74,112	76,022	77,756	79,917	81,065	82,433	84,892	87,044
外国図書	12,954	12,974	13,064	13,100	13,133	13,203	13,219	13,332	13,509	13,629
館外用図書	23,458	23,519	23,632	23,659	23,696	23,761	23,866	23,940	23,966	23,988
計	1,308,433	1,332,140	1,351,085	1,370,936	1,391,197	1,411,705	1,430,563	1,450,681	1,473,221	1,495,389

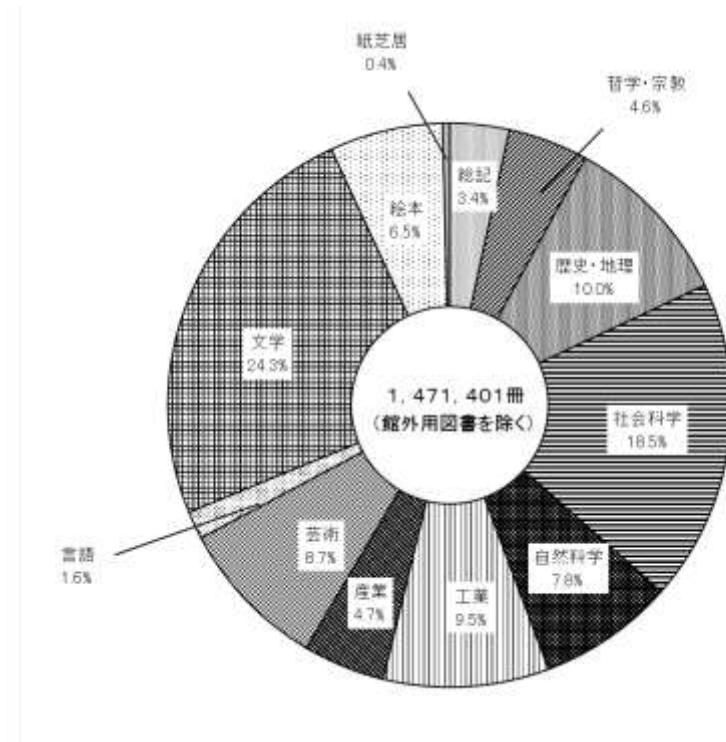


※ 記載年度別図書資料数には、交付金および県基金で購入した図書を含む

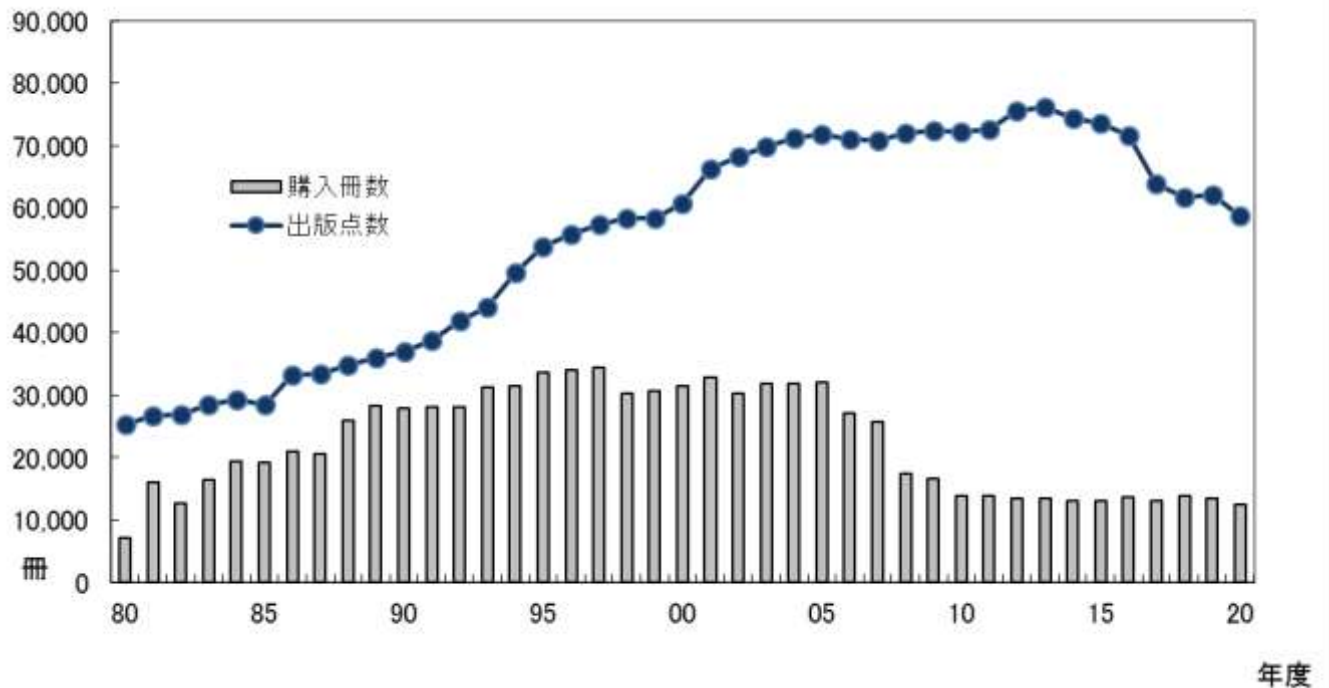
2009 (平成 21)	地域活性化・経済危機対策臨時交付金による購入	4,364 冊
2010 (平成 22)	住民生活に光をそそぐ交付金による購入	3,500 冊
2011 (平成 23)	住民生活に光をそそぐ交付金の、繰越分による購入	432 冊
2015 (平成 27)	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金による購入	1,006 冊

2017 (平成 29)	「産業育成のための情報基盤整備」事業	818 冊
2018 (平成 30)	「産業育成のための情報基盤整備」事業	834 冊
2019 (令和元)	「産業育成のための情報基盤整備」事業	880 冊
2020 (令和 2)	「滋賀の森づくり図書整備」事業	1,137 冊

(2) 2020年度末(令和2年度末)分類別蔵書構成比



(3) 年度別出版点数と図書購入冊数(一般図書)



※交付金による購入冊数は除く。

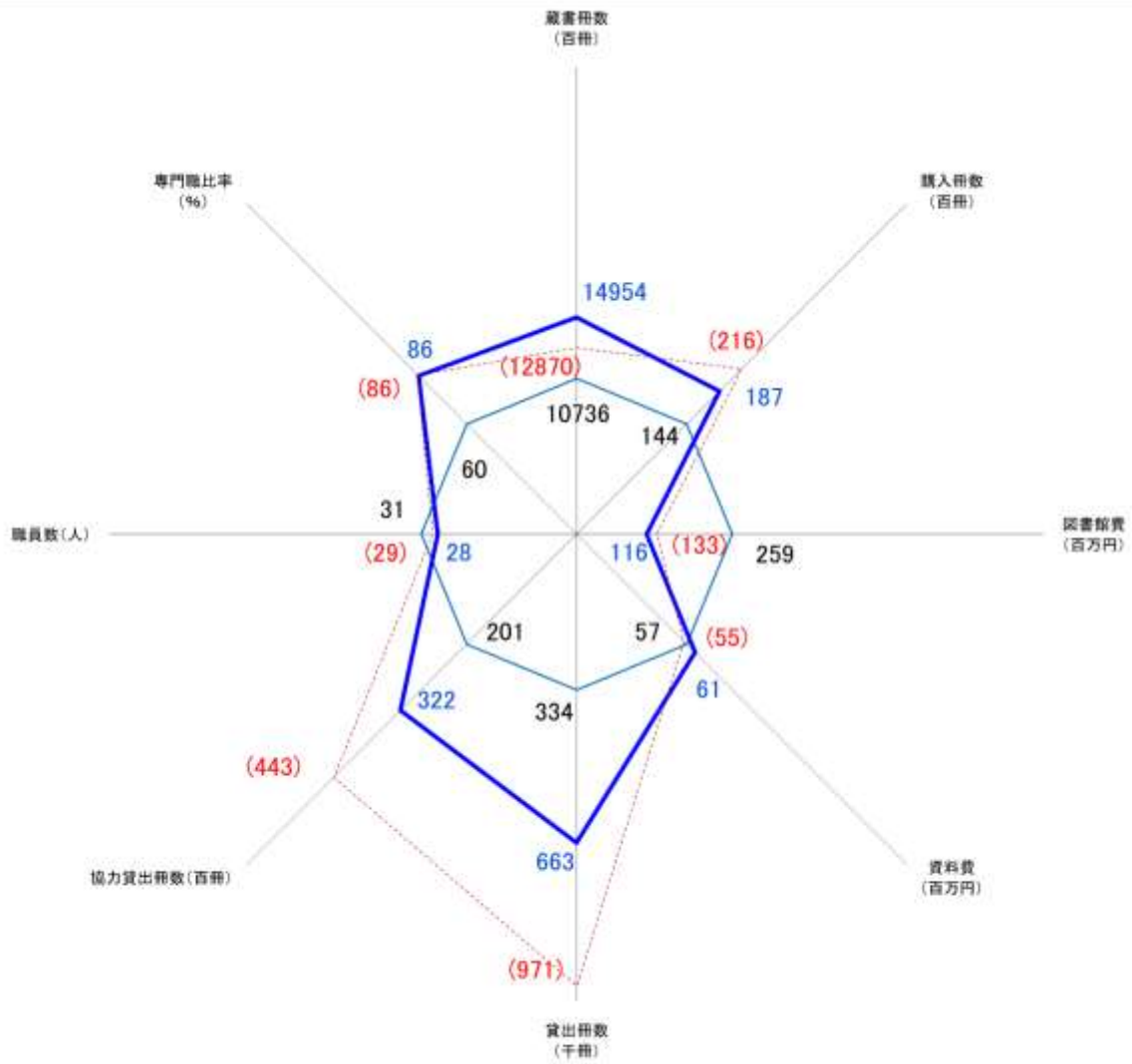
※2017年度までの一般図書の出版点数は、全新刊書籍から児童書、学参書を除いた点数(『出版年鑑』 出版ニュース社による)。

※『出版年鑑』が2018年版(2017年度実績)を最後に休刊したため、2018年度以降の出版点数は『出版指標年報』(公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所)を参考としている。

※『出版指標年報』による書籍新刊とは、新刊として、委託または買切条件で出荷されたと推定される部数及び金額。重版は除く。

3 全国から見た県立図書館の姿（日本図書館協会『日本の図書館』から）

- 20年度滋賀県立図書館
- ⋯ (' 10年度滋賀県立図書館)
- ' 19年度全国都道府県立図書館平均



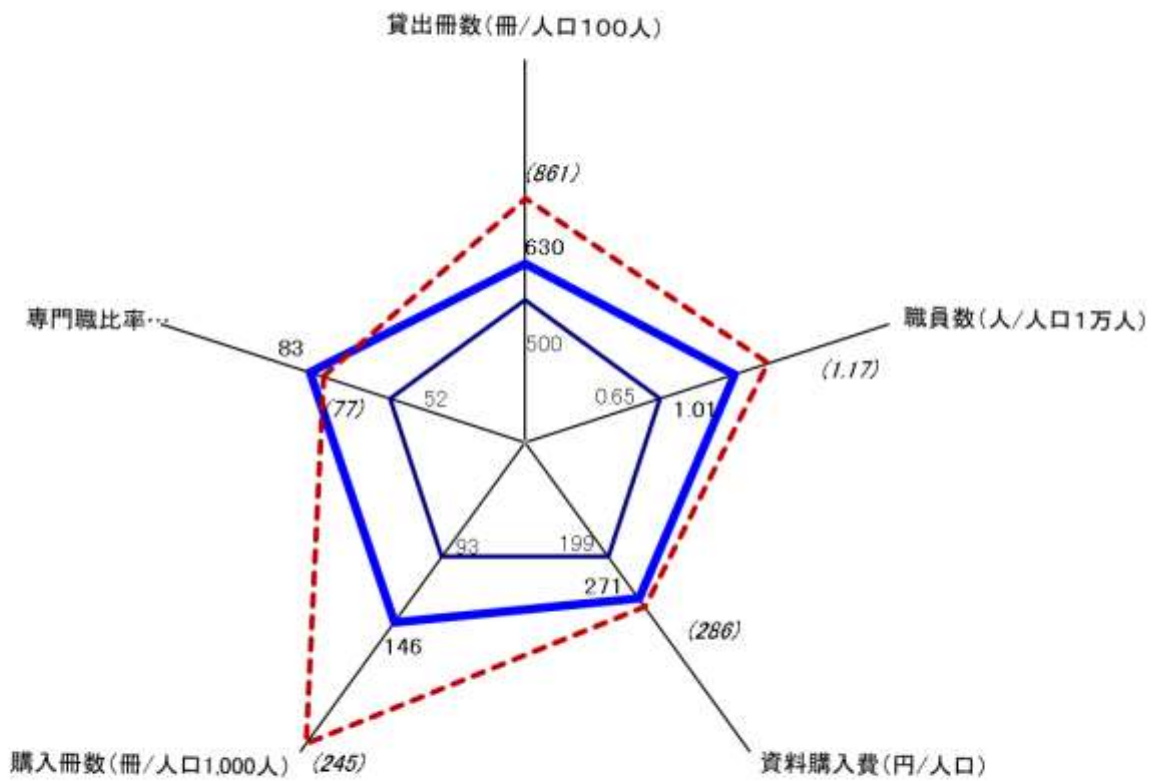
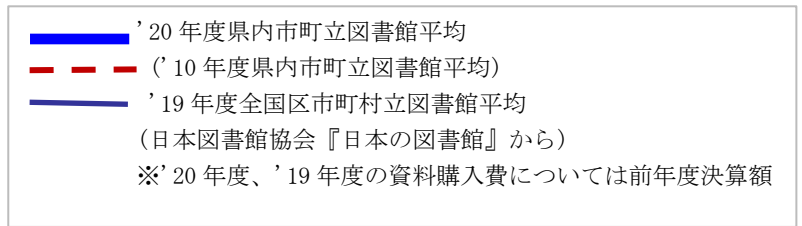
4 県内の公共図書館のすがた 2020（令和2年度）

	人口 (千人)	BM (台)	職員		兼任臨職 嘱託等	蔵書		人口比 (:100)	受入 (冊)	受入 人口比 (:1000)	雑誌 (種)	新聞 (種)	
			内司書			(千冊)	内児童 (千冊)						
大津	-	-	1	7	2	26.0	448	90	-	11,286	-	193	10
大津北	-	-	-	2	1	8.5	166	50	-	5,125	-	101	11
和邇	-	1	-	2	1	8.1	180	52	-	4,455	-	146	9
南郷	-	-	-	0	0	3.0	25	11	-	717	-	-	3
大津計	344	2	-	11	4	45.6	819	204	238	21,583	63	440	33
彦根	113	1	-	9	6	14.3	758	236	671	15,772	140	132	20
長浜	-	-	-	10	9	33.0	297	84	-	8,028	-	210	12
浅井	-	-	-	長浜に含む	長浜に含む	長浜に含む	113	40	-	2,421	-	93	10
びわ	-	-	-	長浜に含む	長浜に含む	長浜に含む	154	44	-	3,036	-	134	11
虎姫	-	-	-	長浜に含む	長浜に含む	長浜に含む	72	31	-	1,914	-	52	6
湖北	-	-	-	長浜に含む	長浜に含む	長浜に含む	78	29	-	1,883	-	52	7
高月	-	-	-	長浜に含む	長浜に含む	長浜に含む	210	65	-	4,259	-	103	9
長浜計	118	-	-	10	9	33.0	924	294	784	21,541	183	644	55
近江八幡	-	-	-	6	6	13.3	345	89	-	12,868	-	95	9
安土	-	-	-	0	0	2.2	110	24	-	2,798	-	41	8
近江八幡計	82	-	-	6	6	15.5	455	113	554	15,666	191	136	17
草津	-	1	-	7	5	15.5	340	77	-	10,132	-	201	10
南草津	-	-	-	3	2	10.6	183	53	-	7,116	-	187	14
草津計	135	1	-	10	7	26.1	523	130	388	17,248	128	388	24
守山	84	-	-	7	7	23.0	373	105	446	15,373	184	281	19
栗東	-	-	-	7	7	8.0	216	53	-	11,018	-	108	9
栗東西	-	-	-	栗東に含む	栗東に含む	4.6	78	31	-	1,780	-	62	6
栗東計	70	-	-	7	7	12.6	294	83	419	12,798	183	170	15
水口	-	1	-	3	2	3.4	155	53	-	3,973	-	71	9
土山	-	-	-	2	2	1.1	114	39	-	1,884	-	66	9
甲賀	-	1	-	2	1	4.4	123	36	-	1,735	-	107	9
甲南	-	-	-	3	2	4.4	131	40	-	3,527	-	114	9
信楽	-	(兼用車)1	-	2	1	3.3	154	43	-	2,852	-	95	7
甲賀計	91	3	-	12	8	16.6	677	212	746	13,971	154	453	43
野洲	-	-	-	8	8	16.9	373	112	-	15,790	-	196	19
中主	-	-	-	野洲に含む	野洲に含む	野洲に含む	31	13	-	988	-	11	2
野洲計	51	-	-	8	8	16.9	404	125	787	16,778	327	207	21
石部	-	-	-	3	3	0.0	103	31	-	1,961	-	88	9
甲西	-	1	-	8	7	2.6	265	75	-	7,986	-	268	9
湖南計	55	1	-	11	10	2.6	369	106	667	9,947	180	356	18
マキノ	-	-	-	0	0	2.1	76	26	-	638	-	31	4
今津	-	-	-	3	1	4.6	175	39	-	1,923	-	117	7
新旭	-	-	-	0	0	2.1	38	21	-	768	-	26	0
朽木	-	-	-	0	0	2.1	59	24	-	817	-	45	3
安曇川	-	-	-	2	2	4.6	191	58	-	2,207	-	104	6
高島	-	-	-	0	0	2.1	53	15	-	750	-	27	0
高島計	48	-	-	5	3	17.6	592	184	1,228	7,103	147	350	20
八日市	-	1	-	8	8	6.9	284	78	-	7,437	-	220	17
永源寺	-	-	-	2	2	2.2	127	41	-	2,682	-	77	10
五個荘	-	-	-	2	2	1.1	48	17	-	2,631	-	63	10
愛東	-	-	-	0	0	1.1	19	9	-	491	-	8	2
湖東	-	-	-	3	3	3.4	176	48	-	3,628	-	82	10
能登川	-	-	-	5	5	4.7	238	52	-	5,798	-	142	14
蒲生	-	-	-	2	2	2.2	86	25	-	4,104	-	75	9
東近江計	114	1	-	22	22	21.6	977	271	855	26,771	234	667	72
山東	-	-	-	3	1	9.4	147	47	-	3,506	-	120	10
近江	-	(休止中)1	-	2	2	7.5	142	43	-	2,765	-	89	12
米原計	39	1	-	5	3	16.9	289	90	742	6,271	161	209	22
日野	21	-	-	5	5	2.0	187	50	870	5,536	258	272	16
竜王	12	-	-	3	3	2.1	148	38	1,237	3,850	322	92	8
秦荘	-	-	-	3	3	3.2	173	49	-	5,041	-	133	8
愛知川	-	-	-	6	5	4.4	281	49	-	9,254	-	248	13
愛荘計	21	-	-	9	8	7.6	454	98	2,131	14,295	671	381	21
豊郷	7	-	-	0	0	4.8	85	35	1,154	3,165	430	62	7
甲良	7	-	-	1	1	5.1	145	50	2,101	4,605	667	102	13
多賀	8	1	-	3	2	6.7	162	46	2,126	3,925	515	119	8
計	1,421	11	-	144	119	290.6	8,634	2,469	608	236,198	166	5,461	452
江	-	-	-	0	0	2.0	51	3	-	229	-	13	1
北	-	-	-	0	0	2.0	51	3	-	229	-	13	1
立	1,421	-	-	28	24	4.1	1,495	254	105	22,925	16	3,102	49

[注]
 1. この資料は、日本図書館協会公共図書館調査票への各館の記入に基づき、滋賀県関係分を集計したものです。個々の項目の算出方法については、日本図書館協会発行の「公共図書館調査票記入要領」を参照してください。
 2. 人口は令和2年1月1日現在の住民基本台帳人口に基づいた『全国市町村要覧』令和2年版によります。なお、「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が平成24年7月9日に施行されたため、人口には外国人住民を含んでいます。

	貸出冊数		人口比 貸出数 (:100)	登録1人当 貸出数(冊)	予約件数 (件)	令和元年度 決算	令和元年度 決算	令和3年度 予算	令和3年度 予算	人口1人当 資料費 (円)
	(冊数)	内児童 (千冊)				経常経費 (A+B) (千円)	経常経費(A) 資料費(千 円)	経常経費 (A+B) (千円)	経常経費(A) 資料費(千 円)	
大津	625,722	186	-	-	142,509	-	-	-	-	-
大津北	307,936	117	-	-	51,693	-	-	-	-	-
和邇	225,489	50	-	-	32,302	-	-	-	-	-
南郷	48,495	20	-	-	17,685	-	-	-	-	-
大津計	1,207,642	372	351	72	244,189	254,033	40,986	313,295	42,207	123
彦根	486,469	196	431	45	38,265	59,445	7,457	98,573	25,613	227
長浜	351,722	6	-	-	-	-	-	-	-	-
浅井	78,127	32	-	-	-	-	-	-	-	-
びわ	144,385	45	-	-	-	-	-	-	-	-
虎姫	31,847	13	-	-	-	-	-	-	-	-
湖北	53,332	24	-	-	-	-	-	-	-	-
高月	152,101	54	-	-	-	-	-	-	-	-
長浜計	811,514	173	688	52	165,133	190,802	33,945	169,853	33,086	281
近江八幡	462,589	189	-	-	59,453	-	-	-	-	-
安土	73,532	31	-	-	2,740	-	-	-	-	-
近江八幡計	536,121	219	653	51	62,193	74,209	18,660	93,229	21,860	266
草津	622,470	225	-	-	74,217	85,532	16,801	89,733	18,118	-
南草津	330,690	118	-	-	57,892	51,085	12,951	55,643	10,016	-
草津計	953,160	343	706	51	132,109	136,617	29,752	145,376	28,134	209
守山	936,501	355	1,119	48	79,059	61,053	25,417	125,231	26,267	314
栗東	311,970	108	-	-	21,189	-	-	-	-	-
栗東西	158,902	64	-	-	28,544	-	-	-	-	-
栗東計	470,872	172	672	43	49,733	112,930	17,409	93,257	17,566	251
水口	167,093	66	-	43	24,033	93,203	6,791	102,430	6,936	-
土山	43,184	17	-	52	3,669	3,912	3,912	3,576	3,576	-
甲賀	60,362	27	-	34	5,798	4,364	4,364	7,491	7,491	-
甲南	157,468	56	-	53	19,412	6,608	6,608	6,685	6,685	-
信楽	82,143	32	-	50	6,651	5,258	5,258	5,498	5,498	-
甲賀計	510,250	197	563	46	59,563	113,345	26,933	125,680	30,186	333
野洲	447,928	136	-	-	55,106	-	-	-	-	-
中主	37,290	17	-	-	1,602	-	-	-	-	-
野洲計	485,218	153	945	35	56,708	68,325	18,483	68,168	15,937	310
石部	69,298	17	-	-	5,118	-	-	-	-	-
甲西	237,410	65	-	-	10,072	-	-	-	-	-
湖南計	306,708	82	555	41	15,190	143,498	18,144	141,944	18,162	328
マキノ	28,130	12	-	-	3,715	6,079	1,405	6,759	1,393	-
今津	169,585	42	-	-	17,246	29,263	4,199	32,164	4,418	-
新旭	41,369	19	-	-	2,993	5,479	1,126	6,076	1,117	-
朽木	17,439	7	-	-	4,584	5,841	1,436	6,486	1,460	-
安曇川	134,679	49	-	-	9,168	19,779	4,138	21,716	4,205	-
高島	35,744	12	-	-	4,801	5,562	1,195	6,056	1,197	-
高島計	426,946	141	886	59	42,507	72,003	13,499	79,257	13,790	286
八日市	274,162	95	-	-	72,463	92,606	14,185	118,790	14,358	-
永源寺	51,323	18	-	-	2,499	5,390	5,390	5,447	5,447	-
五箇荘	63,249	28	-	-	5,002	3,679	3,679	4,276	4,276	-
愛東	9,849	5	-	-	1,401	948	948	930	930	-
湖東	110,142	36	-	-	4,524	6,765	6,765	7,036	7,036	-
能登川	226,848	77	-	-	7,034	11,479	11,479	11,550	11,550	-
蒲生	102,585	37	-	-	5,769	7,263	7,263	7,519	7,519	-
東近江計	838,158	297	733	43	98,692	128,130	49,709	155,548	51,116	447
山東	134,433	48	-	47	7,682	26,794	5,278	28,996	4,885	-
近江	123,963	52	-	48	11,575	23,982	4,743	30,009	5,569	-
米原計	258,396	100	664	48	19,257	50,776	10,021	59,005	10,454	268
日野	156,888	56	730	45	5,420	27,697	13,405	33,097	14,479	674
竜王	115,540	50	966	50	4,540	18,101	7,405	21,437	7,510	628
秦荘	71,619	27	-	-	5,600	23,050	9,974	20,799	10,004	-
愛知川	192,534	62	-	-	7,408	51,536	20,543	58,182	20,368	-
愛荘計	264,153	89	1,240	52	13,008	74,586	30,517	78,981	30,372	1,426
豊郷	26,776	11	364	34	775	18,345	6,209	21,843	6,381	867
甲良	59,262	29	858	52	981	30,352	9,509	35,215	9,950	1,441
多賀	102,310	46	1,342	60	1,516	29,384	6,906	28,033	7,200	945
計	8,952,884	3,082	630	49	1,088,838	1,663,631	384,366	1,887,022	410,270	289
江北	1,481	0	-	-	843	3,706	74	2,344	200	-
立	662,611	246	47	36	88,436	116,254	56,194	108,058	56,855	40

5 県内市町立図書館の全国比較



6 県内市町立図書館の経年変化

年 度	1980 (昭和55)	1985 (昭和60)	1990 (平成2)	1995 (平成7)	2000 (平成12)	2005 (平成17)	2006 (平成18)
図 書 館 数	5	10	16	26	39	44	46
県 人 口	1,071,698	1,144,579	1,216,725	1,280,838	1,337,770	1,375,938	1,365,393
B M (台)	4	4	8	10	14	13	13
職 員 (内 司 書)	44(25)	72(43)	118(77)	160(126)	182(145)	179(140)	179(143)
蔵 書 (千 冊)	378	964	1,961	3,322	5,099	6,717	7,007
内 児 童 (千 冊)	94	301	612	961	1,462	1,870	1,937
受 入 (冊)	51,615	152,488	228,179	310,133	445,276	409,268	337,259
登 録 者 数 (人)	58,262	201,659	281,734	401,026	460,873	401,409	451,241
貸 出 冊 数 (冊)	690千冊	2,275,496	3,557,613	6,115,691	8,202,005	11,216,512	11,385,100
内 児 童 (千 冊)	300	964	1,535	2,064	2,363	3,141	3,693
県 民 1 人 当 貸 出 冊 数	1	2	3	5	6	8	8
予 約 件 数 (件)	527	26,463	49,722	153,800	237,651	459,330	523,736
決 算 資 料 費 (千 円)	92,457	216,670	328,651	520,091	723,212	616,562	545,869
設 置 人 口 当 資 料 費 (円)	125	314	386	502	592	457	400

年 度	2007 (平成19)	2008 (平成20)	2009 (平成21)	2010 (平成22)	2011 (平成23)	2012 (平成24)	2013 (平成25)
図 書 館 数	46	47	47	47	47	47	48
県 人 口	1,371,577	1,377,886	1,382,231	1,386,570	1,390,927	1,394,472	1,419,426
B M (台)	13	12	10	11	11	11	11
職 員 (内 司 書)	175(136)	169(137)	163(133)	162(125)	158(127)	156(129)	160(129)
蔵 書 (千 冊)	7,189	7,410	7,599	7,779	7,916	8,018	8,127
内 児 童 (千 冊)	2,019	2,094	2,146	2,190	2,224	2,261	2,284
受 入 (冊)	318,170	325,039	289,868	305,129	293,176	329,686	276,858
登 録 者 数 (人)	370,896	297,726	323,308	294,780	269,406	325,417	282,423
貸 出 冊 数 (冊)	11,543,596	11,969,887	12,229,110	11,939,070	11,859,450	11,648,205	11,374,648
内 児 童 (千 冊)	3,646	3,866	3,599	3,898	3,903	3,885	3,813
県 民 1 人 当 貸 出 冊 数	8	9	9	9	9	8	8
予 約 件 数 (件)	559,977	692,108	779,053	816,498	877,922	932,250	929,690
決 算 資 料 費 (千 円)	496,788	471,008	448,882	397,121	374,888	420,400	395,349
設 置 人 口 当 資 料 費 (円)	339	343	324	286	270	301	279

年 度	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
図 書 館 数	48	48	48	48	48	48	49
県 人 口	1,421,779	1,421,342	1,419,863	1,420,260	1,419,635	1,420,080	1,420,948
B M (台)	11	11	11	11	12	12	11
職 員 (内 司 書)	153(123)	157(125)	155(125)	146(121)	149(125)	147(121)	144(119)
蔵 書 (千 冊)	8,209	8,358	8,448	8,529	8,571	8,659	8,634
内 児 童 (千 冊)	2,332	2,398	2,412	2,437	2,439	2,460	2,469
受 入 (冊)	262,548	248,371	248,963	237,686	255,705	238,344	236,198
登 録 者 数 (人)	268,325	279,698	243,055	232,630	226,994	198,757	182,026
貸 出 冊 数 (冊)	10,942,999	11,052,809	10,539,456	10,267,296	10,268,706	10,248,513	8,952,884
内 児 童 (千 冊)	3,726	3,896	3,813	3,746	3,764	3,682	3,082
県 民 1 人 当 貸 出 冊 数	8	8	7	7	7	7	6
予 約 件 数 (件)	963,464	1,001,457	1,018,492	985,024	1,065,220	1,087,572	1,088,838
決 算 資 料 費 (千 円)	425,226	424,297	407,207	418,839	429,756	384,366	-
設 置 人 口 当 資 料 費 (円)	299	299	287	295	303	271	-

平成22年度より図書館設置率100%のため、県総人口と設置人口が同値となる。

決算資料費は臨時経費は含まない。

7 滋賀の図書館年表

年度	開館状況	公立図書館数 (設置市町村数)	設置率% 県(全国平均)	県民100人当たりの		県立図書館沿革	図書館振興策経過	県公共図書館協議会ほか (全国図書館関係)	大学短大 設置状況等
				貸出冊数(順位)	1位(県)				
大正5年 (1916)	彦根	1(1)							
昭和3年 (1928)	水口	2(2)							
昭和18年 (1943)	県立	3(2)				開館			
昭和22年 (1947)						大津公民館へ移転			
昭和24年 (1949)									滋賀大学
昭和25年 (1950)								図書館法公布	滋賀県立短期大学
昭和29年 (1954)						滋賀会館へ移転		日図協「図書館の自由に関する宣言」採択	
昭和31年 (1956)						移動図書館(BM)運行開始			
昭和38年 (1963)								日図協『中小都市における公共図書館の運営』(「中小レポート」)刊行	
昭和45年 (1970)					48(東京)			日図協『市民の図書館』刊行 東京都図書館振興プロジェクト開始	滋賀女子短期大学
昭和46年 (1971)					66(東京)	「図書館しが」創刊			
昭和48年 (1973)					119(東京)			「望ましい基準(案)」発表	
昭和49年 (1974)									滋賀医大
昭和50年 (1975)					186(東京)		日図研委嘱調査「県立図書館の基本構想に関わる調査報告書」	滋賀県公共図書館協議会発足	
昭和51年 (1976)					211(東京)			東京都図書館振興プロジェクト終了	
昭和52年 (1977)					241(東京)	ともしび文庫(自費出版助成)開始			
昭和53年 (1978)	守山	4(3)	6(27%)	35(29位)	256(東京)				
昭和54年 (1979)	野洲、今津 彦根(新館)	6(5)	10(27)	47(27)	280(東京)		「図書館振興に関する提言」	日図協「図書館の自由に関する宣言」改訂	
昭和55年 (1980)				60(27)	312(東京)	4月新館移転 7/10開館 7/11一般利用開始	草の根図書館への補助開始	県公図再スタート(10月から)	
昭和56年 (1981)	大津	7(6)	12(29)	57(34)	330(東京)	対面朗読奉仕実施 協力車運行開始 BMしらゆき号廃止	建設・図書費補助開始	滋賀県図書館活動推進協議会発足	
昭和57年 (1982)	長浜	8(7)	14(30)	100(25)	364(東京)	貸出3冊→5冊へ 郵送貸出実施 全日曜開館 新聞記事索引作成開始		県公図「相互貸借規約」施行 県立の本の返却が県内全館で可能に	
昭和58年 (1983)	近江八幡 草津 水口(新館)	10(9)	18(30)	149(12)	374(東京)	湖南省図書館と姉妹図書館協定・事業開始 BMほたるび号廃止 ともしび文庫廃止		全国奉仕部門研究会開催 「滋賀の図書館'83」刊行	
昭和59年 (1984)			18(31)	176(12)	393(東京)	配本車巡回活動開始	図書費補助期限延長		
昭和60年 (1985)	八日市	11(10)	20(31)	199(9)	405(東京)	雑誌コーナー増設 コンピュータ稼働(県立レベル全国初)		市立図書館設置100%達成	聖泉短大

年度	開館状況	公立図書館数 (設置市町村数)	設置率% 県(全国平均)	県民100人当たりの		県立図書館沿革	図書館振興策経過	県公共図書館協議会ほか (全国図書館関係)	大学短大 設置状況等
				貸出冊数(順位)	1位(県)				
昭和61年 (1986)			20(32)	208(8)	412(東京)			「図書および図書館施設整備事業」に対して県へ陳情 国公立・公共図書館連絡会発足	
昭和62年 (1987)	栗東, 愛東 マキノ	14(13)	26(33)	239(7)	419(東京)	協力車巡回コース増加(6コース) 蔵書目録「滋賀資料編」刊行			
昭和63年 (1988)			26(34)	250(5)	425(東京)	第一次図書整備5年計画 図書館員専門講座開講 蔵書目録「児童資料編」刊行	「市町村立図書館の建設に向けて」 草の根図書館を草の根文庫 に改称	「湖国の21世紀を創る図書館整備計画」 滋賀県図書館活動推進協議会解散	
平成元年 (1989)	甲西, 五箇荘	16(15)	30(35)	271(4)	420(東京)	児童図書全件購入開始 地下書庫建設工事着手		日図協『公立図書館の任務と目標・解説』刊行	龍谷大学瀬田学舎 滋賀文教短大
平成2年 (1990)	石部	17(16)	32(36)	296(3)	433(東京)	本館改修工事終了			滋賀文化短大
平成3年 (1991)			32(37)	318(2)	445(東京)	洋書コーナー設置・購入開始 地下書庫竣工 貸出冊数制限撤廃	補助制度改定(開館時図書購入費 割増補助等)		
平成4年 (1992)	志賀, 湖東	19(18)	36(39)	343(2)	526(東京)	資料保存センター業務開始		「望ましい基準」文部省局長通知	
平成5年 (1993)	土山, 高月 大津北	22(20)	40(41)	418(2)	575(東京)	第二次図書整備5年計画(新刊80%購入, 復刻版・学術報告書重点収集)		『滋賀の図書館'93』	成安造形大学
平成6年 (1994)	安土, 浅井 安曇川	25(23)	46(42)	451(2)	605(東京)	『滋賀県立図書館創立50周年記念誌』刊 行		「ユネスコ公共図書館宣言」採択	立命館大学びわこくさつ キャンパス
平成7年 (1995)	秦荘, 豊郷	27(25)	50(44)	481(2)	623(東京)	貸出冊数制限10冊に 土日の開館時間9時→10時に 大津・草津市立への返却中止 利用者用検索端末設置		全国奉仕部門研究会開催 『滋賀の図書館-全国奉仕部門研究会資料-』	滋賀県立大学(←県立短 大)
平成8年 (1996)	信楽, 日野 虎姫	30(28)	56(46)	496(2)	635(東京)			滋賀文教短大で司書講習開講	
平成9年 (1997)	能登川 近江八幡(新 館)	31(29)	58(48)	512(2)	650(東京)		所管課が文化芸術課から生涯学習 課に	県読連協「野間読書推進賞」受賞	
平成10年 (1998)	多賀	32(30)	60(49)	571(2)	697(東京)	1階ロビーに貸出カウンター設置	市町村文化施設等整備事業の見直 し 「買増し図書整備事業」5年に変更		
平成11年 (1999)	近江, びわ 甲良, 竜王	36(34)	68(50)	606(2)	710(東京)	祝日開館実施 第85回全国図書館大会開催		『滋賀の図書館'99』 図書館法改正(7.8成立 12.4.1施行) 近図協児童奉仕部門研究会開催	
平成12年 (2000)	永源寺, 甲賀 湖北, 愛知川	40(38)	76(51)	619(2)	708(東京)	インターネットによる書誌情報提供サー ビス開始	草の根文庫への補助廃止 『さざなみ21報告書』		平安女学院大学びわ湖守 山キャンパス
平成13年 (2001)	山東 今津(新館)	41(39)	78(52)	676(2)	708(東京)			「望ましい基準」文部科学大臣告示 子どもの読書活動推進法成立	
平成14年 (2002)	南草津 野洲(新館)	42(39)	78(53)	762(1)	762(滋賀)	利用者用インターネット端末設置			
平成15年 (2003)	朽木	43(40)	80(55)	818(1)	818(滋賀)		図書館施設整備事業廃止	日図協『公立図書館の任務と目標』改訂(2004.3 月)	長浜バイオ大学 びわこ成蹊スポーツ大学 聖泉大学(←聖泉短大)
平成16年 (2004)	甲南	44(41)	82(63)	838(1)	838(滋賀)			市町村合併はじまる	

年度	開館状況	公立図書館数 (設置市町村数)	設置率% 県(全国平均)	県民100人当たりの		県立図書館沿革	図書館振興策経過	県公共図書館協議会ほか (全国図書館関係)	大学短大 設置状況等
				貸出冊数(順位)	1位(県)				
平成17年 (2005)	栗東西	45(29)	88(72)	802(1)	802(滋賀)	市町村合併に伴い協力車巡回4コースに減 インターネットによる予約サービス開始		文字・活字文化振興法成立 文科省『これからの図書館像』刊行(2006.3月)	平安女学院大学びわ湖守 山キャンパス廃止
平成18年 (2006)	新旭図書室 高島図書室	47(23)	88(72)	833(1)	833(滋賀)	中国湖南省図書館100周年記念式典出席 (2名)		市町村合併により自治体数26に 近公図研究集会開催	
平成19年 (2007)		47(23)	88(72)	842(1)	842(滋賀)	中国湖南省図書館職員交流研修	「滋賀の図書館のあり方について (答申)」		
平成20年 (2008)	蒲生	48(23)	88(72)	869(1)	869(滋賀)	休館日週2日(月・火曜日)に	「これからの滋賀の図書館のあり 方(指針)」	『滋賀の図書館 2008』刊行 図書館法改正	滋賀短期大学(←滋賀女 子短大)
平成21年 (2009)		48(23)	88(73)	885(2)	892(東京)	土曜サロン定期開催開始		文部科学省図書館地区別研修(近畿地区)開催	びわこ学院大学(←滋賀 文化短大)
平成22年 (2010)		48(19)	100(73)	861(2)	907(東京)	メールによるレファレンスサービス開始 メールマガジン配信開始		国民読書年記念講演会開催	
平成23年 (2011)		48(19)	100(74)	852(2)	910(東京)				
平成24年 (2012)		48(19)	100(75)	835(2)	901(東京)	「夏の節電クールアクション2012」の一環 として夏休み全日開館実施		平成24年度全国公共図書館研究会 サービス部 門 総合・経営部門開催	
平成25年 (2013)	中主	49(19)	100(75)	801(2)	849(東京)				
平成26年 (2014)	五個荘(新 館)	49(19)	100(75)	770(2)	841(東京)	図書館協議会を設置		学校図書館法改正 『滋賀の図書館 2014』刊行	
平成27年 (2015)		49(19)	100(75)	777(2)	858(東京)	「学校図書館活用支援」事業を開始 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付 金による「滋賀の魅力発信担い手育成支 援」事業を実施		がん対策基金事業『いっと』刊行	
平成28年 (2016)		49(19)	100(75)	742(2)	840(東京)	図書・情報整備による「次世代のための成 長産業支援」事業を実施 「図書館老朽化対策」事業を実施(～平成 30年度)	「これからの滋賀県立図書館のあ り方」検討	県公図「わたしたちの図書館」キャンペーン委員 会発足 冊子『としょかんのひみつ』『ほんと とわ』を発行 障害者差別解消法施行	
平成29年 (2017)		49(19)	100(77)	723(2)	831(東京)	図書・資料整備による「産業育成のための 情報基盤整備」事業を実施(～令和元年 度)	「これからの滋賀県立図書館のあ り方」策定	県公図「相互貸借規約」改正 相互貸借期間を6週 間に 県公図「わたしたちの図書館」キャンペーン委員 会、冊子『しってる!?わたしたちの図書館』を 発行	
平成30年 (2018)	守山(新館)	49(19)	100(77)	723(2)	825(東京)	「図書館職員専門研修」事業を拡充 障害者サービスのための環境整備(読書支 援機器と資料の購入)を実施	「これからの滋賀県立図書館のあ り方」行動計画策定	県公図特別委員会 滋賀県の公共図書館をアピ ールするポスターを作成・配布	
令和元年 (2019)	長浜(新館)	49(19)	100(77)	722(2)	785(東京)	「楽しむ読書応援」事業を実施 「子どもの読書に関わる人々への支援」事 業を実施		第9次地方分権一括法施行(6月7日) 読書バリアフリー法施行(6月21日)	
令和2年 (2020)	南郷	50(19)				「滋賀の森づくり図書整備」事業を実施 「学校図書館を活用した楽しむ読書推進」 事業を実施 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のた め臨時休館(4月18日～5月19日)		文部科学省図書館地区別研修(近畿地区)開催	
令和3年 (2021)		50(19)				「子どもに向けた多文化サービス推進」事 業を実施 「読書バリアフリーのための資料整備」事 業を実施			

※平成28年度までは小数点以下を切捨てていたが、平成29年度以降は四捨五入にて表示している。

XII 県内の公共図書館

令和3年4月

	館名 館長名	〒 住所	TEL FAX	休館日 開館時間・貸出冊数・貸出期間
1a	大津市立図書館 館長 清水 美幸	〒520-0047 大津市浜大津二丁目1-3	077-526-4600 077-522-9877	月曜 祝日(土・日の場合開館) 月末の木曜(8月・12月除く) 10:00-19:00 10:00-17:00(日) 1人15冊(市内合計) 3週間
1b	大津市立北図書館 館長 金利 辰夫	〒520-0243 大津市堅田二丁目1-11	077-574-0145 077-574-0148	月曜 祝日(土・日の場合開館) 月末の木曜(8月・12月除く) 10:00-18:00 10:00-17:00(日) 1人15冊(市内合計) 3週間
1c	大津市立和邇図書館 館長 黒川 弥寿夫	〒520-0528 大津市和邇高城25	077-594-2050 077-594-4660	月曜 祝日(土・日の場合開館) 月末の木曜(8月・12月除く) 10:00-18:00 10:00-17:00(日) 1人15冊(市内合計) 3週間
1d	大津市立図書館南郷分館 館長 山口 尚志	〒520-0865 大津市南郷一丁目12-13	—	日曜 月曜 祝日(土の場合開館) 月末の木曜(8月・12月除く) 10:00-18:00 1人15冊(市内合計) 3週間
2	彦根市立図書館 館長 小島 久喜	〒522-0001 彦根市尾末町8-1	0749-22-0649 0749-26-0300	月曜 第4木曜 祝日 10:00-18:00 1人10冊 2週間
3a	長浜市立長浜図書館 館長 下司 満里子(全館統括)	〒526-0037 長浜市高田町12-34	0749-63-2122 0749-65-3288	火曜 月末の木曜 10:00-20:00 土・日・祝10:00-18:00 1人30冊3週間/視聴覚資料3点1週間(市内合計)
3b	長浜市立浅井図書館 館長 下司 満里子(全館統括)	〒526-0251 長浜市大依町528	0749-74-3311 0749-74-1811	月曜 火曜 月末の木曜 10:00-18:00 1人30冊3週間/視聴覚資料3点1週間(市内合計)
3c	長浜市立びわ図書館 館長 下司 満里子(全館統括)	〒526-0108 長浜市難波町505	0749-72-4305 0749-72-4428	月曜 火曜 月末の木曜 10:00-18:00 1人30冊3週間/視聴覚資料3点1週間(市内合計)
3d	長浜市立虎姫図書館 館長 下司 満里子(全館統括)	〒529-0112 長浜市宮部町3445	0749-73-2335 0749-73-5070	月曜 火曜 月末の木曜 10:00-18:00 1人30冊3週間/視聴覚資料3点1週間(市内合計)
3e	長浜市立湖北図書館 館長 下司 満里子(全館統括)	〒529-0341 長浜市湖北町速水2745	0749-78-1687 0749-78-1749	月曜 火曜 月末の木曜 10:00-18:00 1人30冊3週間/視聴覚資料3点1週間(市内合計)
3f	長浜市立高月図書館 館長 下司 満里子(全館統括)	〒529-0233 長浜市高月町渡岸寺115	0749-85-4600 0749-85-4959	月曜 火曜 月末の木曜 10:00-18:00 1人30冊3週間/視聴覚資料3点1週間(市内合計)
4a	近江八幡市立近江八幡図書館 館長 奥村 恭代	〒523-0828 近江八幡市宮内町100	0748-32-4090 0748-32-4099	月曜 月末水曜 祝日の翌日(土・日・休日を除く) 10:00-19:00 10:00-18:00(土・日・祝) 1人30冊・視聴覚資料3点・紙芝居3点(市内合計) 3週間
4b	近江八幡市立安土図書館 館長 奥村 恭代	〒521-1341 近江八幡市安土町上豊浦1番地	0748-46-6479 0748-46-6591	火曜 祝日(土・日・月の場合開館) 月末水曜 10:00-18:00 1人30冊・視聴覚資料3点・紙芝居3点(市内合計) 3週間
5a	草津市立図書館 館長 武村 彰	〒525-0036 草津市草津町1547	077-565-1818 077-565-0903	火曜 月末の水曜 祝日(11/3文化の日は開館) 10:00-18:00 1人15冊(市内合計) 3週間
5b	草津市立南草津図書館 館長 武村 彰	〒525-0059 草津市野路一丁目15番5号	077-567-0373 077-567-2357	月曜 月末の水曜 祝日 10:00-20:00 1人15冊(市内合計) 3週間
6	守山市立図書館 館長 松本 孝子	〒524-0022 守山市守山五丁目3番17号	077-583-1639 077-583-6949	月曜(祝日にあたる場合は翌日) 第1金曜(1月・5月は第2金曜) 祝日の翌日(その日が土・日の場合は開館して直後の平日を休館) 火~金・日・祝10:00-19:00 土(祝日と重なる場合も)10:00-20:00 1人15冊 3週間
7a	栗東市立図書館 館長 西村 貴代美	〒520-3016 栗東市小野223	077-553-5700 077-554-0792	月・火曜・祝日(土・日の場合は開館して直後の平日を休館、月の場合は休館して直後の平日を休館) 月末の木曜 10:00-18:00 土・日10:00-17:00 1人15冊(市内合計)3週間
7b	栗東市立栗東西図書館 館長 西村 貴代美	〒520-3031 栗東市縄2-4-5 ウイングプラザ2F	077-554-2401 077-554-2501	月・火曜・祝日(土・日の場合は開館して直後の平日を休館、月の場合は休館して直後の平日を休館) 月末の木曜 10:00-18:00 土・日10:00-17:00 1人15冊(市内合計) 3週間
8a	甲賀市水口図書館 館長 香取 淳子	〒528-0005 甲賀市水口町水口5638	0748-63-7400 0748-63-4737	木・金曜日 第3水曜日 10:00-18:00 1人20冊・紙芝居+CD+カセット10点 3週間/ビデオ+DVD 5点2週間(市内合計)
8b	甲賀市土山図書館 館長 篠原 哲	〒528-0211 甲賀市土山町北土山2230	0748-66-1056 0748-66-1067	月・火曜日 第4金曜日 10:00-18:00 1人20冊・紙芝居+CD+カセット10点 3週間/ビデオ+DVD 5点2週間(市内合計)
8c	甲賀市甲賀図書館情報館 館長 奥山 律雄	〒520-3431 甲賀市甲賀町大原中889	0748-88-7246 0748-88-7005	木・金曜日 第4水曜日 10:00-18:00 1人20冊・紙芝居+CD+カセット10点 3週間/ビデオ+DVD 5点2週間(市内合計)
8d	甲賀市甲南図書交流館 館長 片岡 優子	〒520-3322 甲賀市甲南町深川1865	0748-86-1504 0748-86-1505	月・火曜日 第4水曜日 10:00-18:00 金曜のみ10:00-21:00 1人20冊・紙芝居+CD+カセット10点 3週間/ビデオ+DVD 5点2週間(市内合計)
8e	甲賀市信楽図書館 館長 今村 日出弥	〒529-1851 甲賀市信楽町長野1312-1	0748-82-0320 0748-82-3921	月・火曜日 第4木曜日 10:00-18:00 1人20冊・紙芝居+CD+カセット10点 3週間/ビデオ+DVD 5点2週間(市内合計)
9a	野洲図書館 館長 宇都宮 香子	〒520-2315 野洲市辻町410	077-586-0218 077-587-5976	月曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第1木曜 祝日(土・日の場合開館) 10:00-18:00 【野洲市在住・在勤・在学の方】本…何冊でも3週間/視聴覚資料…5点3週間/複製絵画…1点6週間 【それ以外の方】本・視聴覚資料・複製絵画合わせて15点まで(貸出期間、視聴覚資料と複製絵画の点数制限は上記に同じ)
9b	野洲図書館中主分館 館長 宇都宮 香子	〒520-2423 野洲市西河原2400	077-589-3382 077-589-3382	月曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第1木曜 祝日(土・日の場合開館) 10:00-17:15 【野洲市在住・在勤・在学の方】本…何冊でも3週間/視聴覚資料…5点3週間/複製絵画…1点6週間 【それ以外の方】本・視聴覚資料・複製絵画合わせて15点まで(貸出期間、視聴覚資料と複製絵画の点数制限は上記に同じ)

10a	湖南省立石部図書館 館長 井上 勝	〒520-3195 湖南省石部中央一丁目2-3	0748-77-6252 0748-77-6232	水曜 木曜 祝日 10:00-18:00 1人15冊・CD5点・ビデオ2点(いずれも市内合計) 3週間
10b	湖南省立甲西図書館 館長 井上 勝	〒520-3234 湖南省中央五丁目50	0748-72-5550 0748-72-5554	月曜 火曜 月末の木曜 祝日 10:00-18:00 1人15冊・CD5点(いずれも市内合計) 3週間
11a	高島市立今津図書館 館長 柳森 和人(全館統括)	〒520-1636 高島市今津町舟橋二丁目3-1	0740-22-3827 0740-22-2962	水曜 木曜 10:00-19:00 土のみ10:00-21:00 図書30冊 2週間/視聴覚資料5点1週間(市内合計)
11b	高島市立マキノ図書館 館長 柳森 和人(全館統括)	〒520-1833 高島市マキノ町蛭口260-1	0740-27-0350 0740-27-2477	月曜 火曜 祝日の翌日(土・日は除く) 10:00-18:00 図書30冊 2週間/視聴覚資料5点1週間(市内合計)
11c	高島市立安曇川図書館 館長 柳森 和人(全館統括)	〒520-1221 高島市安曇川町青柳1173	0740-32-4711 0740-32-4747	月曜 火曜 10:00-19:00 金のみ10:00-21:00 図書30冊 2週間/視聴覚資料5点1週間(市内合計)
11d	高島市立新旭図書館 館長 柳森 和人(全館統括)	〒520-1501 高島市新旭町旭一丁目10-1	0740-25-2811 0740-25-5571	月曜 火曜 祝日の翌日(土・日は除く) 10:00-18:00 図書30冊 2週間/視聴覚資料5点1週間(市内合計)
11e	高島市立朽木図書サロン 館長 柳森 和人(全館統括)	〒520-1401 高島市朽木市場792	0740-38-2324 0740-38-3112	月曜 火曜 祝日の翌日(土・日は除く) 10:00-18:00 図書30冊 2週間/視聴覚資料5点 1週間(市内合計)
11f	高島市立高島図書室 館長 柳森 和人(全館統括)	〒520-1121 高島市勝野670	0740-36-2160 0740-36-1909	月曜 火曜 祝日の翌日(土・日は除く) 10:00-18:00 図書30冊 2週間/視聴覚資料5点1週間(市内合計)
12a	東近江市立八日市図書館 館長 松野 勝治	〒527-0028 東近江市八日市金屋二丁目6-25	0748-24-1515 0748-24-1323	月曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第4金曜 祝日 10:00-18:00 本は何冊でも CD6点・ビデオ+DVD3点・カセット何点でも(市内合計) 3週間
12b	東近江市立永源寺図書館 館長 山梶 瑞穂	〒527-0231 東近江市山上町830-1	0748-27-8050 0748-27-8090	月曜 火曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第4金曜 祝日 ハッピーマンデーの翌々日 10:00-18:00 本は何冊でも CD6点・ビデオ+DVD3点・カセット何点でも(市内合計) 3週間
12c	東近江市立五個荘図書館 館長 松野 勝治	〒529-1422 東近江市五個荘小幡町227	0748-48-2030 0748-48-6445	月曜 火曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第4金曜 祝日 ハッピーマンデーの翌々日 10:00-18:00 本は何冊でも CD6点・ビデオ+DVD3点・カセット何点でも(市内合計) 3週間
12d	東近江市立愛東図書館 館長 江竜 喜代子	〒527-0157 東近江市下中野町431	0749-46-2266	月曜 火曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第4金曜 祝日 ハッピーマンデーの翌々日 9:00-17:00 本は何冊でも CD6点・ビデオ+DVD3点・カセット何点でも(市内合計) 3週間
12e	東近江市立湖東図書館 館長 江竜 喜代子	〒527-0135 東近江市横溝町1967	0749-45-2300 0749-45-3343	火曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第4金曜 祝日 10:00-18:00 木のみ10:00-20:00 本は何冊でも CD6点・ビデオ+DVD3点・カセット何点でも(市内合計) 3週間
12f	東近江市立能登川図書館 館長 前崎 徳生	〒521-1225 東近江市山路町2225	0748-42-7007 0748-42-8123	月曜 火曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第4金曜 祝日 祝日(土・日の場合閉館) ハッピーマンデーの翌々日 10:00-18:00 本は何冊でも CD6点・ビデオ+DVD3点・カセット何点でも(市内合計) 3週間
12g	東近江市立蒲生図書館 館長 鈴木 厚子	〒529-1592 東近江市市子川原町676番地	0748-55-5701 0748-55-5703	月曜 火曜(祝日と重なる場合は翌日も) 第4金曜 祝日 ハッピーマンデーの翌々日 10:00-18:00 本は何冊でも CD6点・ビデオ+DVD3点・カセット何点でも(市内合計) 3週間
13a	米原市立山東図書館 館長 梶川 幸太郎	〒521-0242 米原市長岡1050-1	0749-55-4554 0749-55-4557	月曜、第2・第3火曜日(祝日の場合閉館・翌日休館) 祝日の翌日 第4木曜(祝日の場合閉館・翌日休館) 10:00-18:00 金のみ10:00-20:00 1人15冊 2週間/視聴覚資料2点 1週間
13b	米原市立近江図書館 館長 梶川 幸太郎	〒521-0072 米原市顔戸281-1	0749-52-5246 0749-52-8177	火曜、第1・第3月曜日(祝日の場合閉館・翌日休館) 祝日の翌日 第4木曜(祝日の場合閉館・翌日休館) 10:00-18:00 金のみ10:00-20:00 1人15冊 2週間
14	日野町立図書館 館長 長谷川 毅	〒529-1601 蒲生郡日野町松尾1655	0748-53-1644 0748-53-3068	月曜 火曜 第4木曜 祝日 10:00-18:00 金のみ10:00-21:00 本・雑誌何冊でも3週間/最新雑誌2点、CD5点・ビデオ+DVD5点 1週間
15	竜王町立図書館 館長 谷村 明美	〒520-2524 蒲生郡竜王町綾戸1021	0748-57-8080 0748-57-8081	月曜 火曜(祝日と重なる場合は翌日も) 月末の木曜 祝日 10:00-18:00 金のみ10:00-20:00 本何冊でも3週間/CD3点・ビデオ+DVD2点 1週間
16a	愛荘町立秦荘図書館 館長 茶谷 えりか	〒529-1234 愛知郡愛荘町安孫子822	0749-37-4345 0749-37-4309	木曜 金曜 第1水曜 祝日 10:00-18:00 本何冊でも・CD3点・ビデオ+DVD2点 3週間
16b	愛荘町立愛知川図書館 館長 茶谷 えりか	〒529-1313 愛知郡愛荘町市1673	0749-42-4114 0749-42-8484	月曜 火曜 月末の水曜 祝日 10:00-18:00 本何冊でも・CD+カセット3点・ビデオ+DVD2点 3週間
17	豊郷町立図書館 館長 北村 孝弘	〒529-1169 犬上郡豊郷町石畑518	0749-35-8040 0749-35-8046	月曜 第3日曜 月末の木曜 祝日 10:00-18:00 本10冊・カセット+CD2点2週間 ビデオ+DVD2点1週間
18	甲良町立図書館 館長 高橋 直子	〒522-0262 犬上郡甲良町横関927	0749-38-8088 0749-38-8089	月曜 火曜 第3日曜 祝日(土日の場合閉館) 10:00-18:00 土・日10:00-17:00 本15冊・紙芝居5点 2週間/DVD3点・CD3点 1週間
19	多賀町立図書館 館長 大岡 まゆみ	〒522-0314 犬上郡多賀町大字四手976-2	0749-48-1142 0749-48-1164	月曜 第3日曜 月末の木曜 祝日 10:00-17:30 土・日10:00-16:30 コナ取束まで 1人30冊・CD+カセット15点 3週間/ビデオ+DVD 2点2週間
20	公益財団法人 江北図書館 館長 富田 光彦	〒529-0425 長浜市木之本町木之本1362	0749-82-4867 0749-82-4867	月曜 第1・第3日曜 祝日 10:00-16:00 日曜のみ14:00 1人2冊 2週間
21	滋賀県立図書館 館長 大西 良子	〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1740-1	077-548-9691 077-548-9790	月曜・火曜 祝日の翌日(土・日の場合閉館) 10:00-18:00 土・日・祝10:00-17:00 1人10冊 3週間

* 蔵書点検休館・年末年始休館は記載していません。

滋賀県立図書館事業概要（令和3年度）

令和3年(2021年) 8月 発行

発行 滋賀県立図書館

〒 520-2122

大津市瀬田南大萱町1740-1

TEL 077-548-9691

FAX 077-548-9790

<http://www.shiga-pref-library.jp/>